

二

嘉慶八年より拾貳年迄御進物留
御三代伊江親方日々記

嘉慶八年癸亥

二月

一十四日、米須親方江塩ふた一切五斤ほど進覽

いたし候事、

一同日、新崎里之子親雲上江塩ふた四斤・黒砂糖八寸

一重進候事、

一廿四日、やか東江にや庶而、西江にや暇乞有之、

琉たはく入一ツくり候事、

但、東江にや江者此以後罷登候節、手本かミ

相讓候由、申聞置候、

一廿五日、下やしき番知念にや暇乞ニ罷出候付、

百田紙一帖・たはく三把くり候事、

咸豊拾老年辛酉十月写

本書虫入切廃八除

嘉慶八年より拾貳年迄亥子丑寅卯

御進物留御三代伊江親方日々記共七冊

川平殿内

一 廿六日、佐久真里之子親雲上事、宜寿次用事ニ伊江島江
罷越候付、左之通進候事、

一 沙之儀平ノ私并候事、

一 同日、幸地親方娘思かめ罷出候付、縮手掛
一ツくり候、

一 廿七日、二階江相揃候二才共七人、かまと江白唐紙
三枚ツ、くり候、

閏二月中

一 朔日、沙儀平ノ私并候事、母様江差上候事、

一 三日、村田親雲上江やすらめ衣裳一枚、和茶家
一ツ、唐煎茶々わん壹束進候事、

但、地頭所被致頂戴候付、

一 九日、喜久里子明日用事ニ付、金武間切江
差越候由ニ而暇乞ニ罷出候付、錢三拾貫文進候事、

但、碁経写方出精いたし候付、右謝礼之心入
ニ而右通也、

一 十二日、五ら東江文字、喜名普請ニ付去年八月ノ
当分入念、且役出いたし候付、塩ふた坏到来いたし
候付、左之通くり候、

一刻たはこ四折 一 琉たはこ入一

一 十一日山村にや代合ニ而罷下候付、百田かミ壹帖

一 廿六日、佐久真里之子親雲上事、宜寿次用事ニ伊江島江
罷越候付、左之通進候事、

一 錢三拾貫文ツ、私并親方ノ
一同拾貫文ツ、室并婦ノ

一 同日、幸地親方娘思かめ罷出候付、縮手掛
一ツくり候、

一 廿七日、二階江相揃候二才共七人、かまと江白唐紙
三枚ツ、くり候、

閏二月中

一 朔日、錢拾貫文ツ、私并候事、母様江差上候事、

一 三日、村田親雲上江やすらめ衣裳一枚、和茶家
一ツ、唐煎茶々わん壹束進候事、

但、地頭所被致頂戴候付、

一 九日、喜久里子明日用事ニ付、金武間切江
差越候由ニ而暇乞ニ罷出候付、錢三拾貫文進候事、

但、碁経写方出精いたし候付、右謝礼之心入
ニ而右通也、

一 十二日、五ら東江文字、喜名普請ニ付去年八月ノ
当分入念、且役出いたし候付、塩ふた坏到来いたし
候付、左之通くり候、

一刻たはこ四折 一 琉たはこ入一

一 十一日山村にや代合ニ而罷下候付、百田かミ壹帖

琉たはこ入一くり候

一 二日後泊有銘筑登之親雲上病氣ニ付、たす七寸
をきりて差上候事

一 廿八日山城にや腫物相催候付、仲間筑登之親雲上相招
療治方相頼候付、左之通進候事

一 懐中きせる一本 一絹たはく入一
一葛布手掛一

但、以後相頼候心入を以右通也、
一 同日、内田にや暇乞ニ付、左之通、
一同人江和扇子沓本 一同人祖母江多葉粉五把

一 同日、内田にや暇乞ニ付、左之通、
一同人江和扇子沓本 一同人祖母江多葉粉五把

三月中旬

一 十五日、前川親雲上妻御神江御立願仕候付、
和刻たはこ三折くり候事、

一 同日、泊村有銘筑登之親雲上靈前江菓子・香・酒代
差遣候事、

但、今日三十五日ニ付、
一 十五日、富盛御曾祖母御病氣ニ付、よし野
葛一包差上候事、

一 十六日、右ニ付散砂糖六寸一重、差上候事、
一 十八日、医者宮城筑登之親雲上江左之通進候、

一 唐扇子二本色々箱入 一桐板齊一反長八尋半

琉たはこ入一くり候

一 三日之後り、泊有銘筑登之親雲上病氣ニ付、たす七寸
沓重・なら漬二かけ差遣候事、

一 廿八日、山城にや腫物相催候付、仲間筑登之親雲上相招
療治方相頼候付、左之通進候事、

一 懐中きせる一本 一絹たはく入一
一葛布手掛一

但、以後相頼候心入を以右通也、
一 同日、内田にや暇乞ニ付、左之通、
一同人江和扇子沓本 一同人祖母江多葉粉五把

三月中

一 十五日、前川親雲上妻御神江御立願仕候付、
和刻たはこ三折くり候事、

一 同日、泊村有銘筑登之親雲上靈前江菓子・香・酒代
差遣候事、

但、今日三十五日ニ付、
一 十五日、富盛御曾祖母御病氣ニ付、よし野
葛一包差上候事、

一 十六日、右ニ付散砂糖六寸一重、差上候事、
一 十八日、医者宮城筑登之親雲上江左之通進候、

一 唐扇子二本色々箱入 一桐板齊一反長八尋半

但此方候心入之付

十八日新崎里親上之墓普請二付、細工共江馳走可

云致咄たしと云ふ事

一 黒砂糖八寸一重五斤ほと 一 熊上茶一包

一 十七日夜勝連按司御嫡子熱有之つり候由、

申来候付、早速伊江親雲上其外差遣、もくさ并

把龍丸一差遣候処、追々快罷成候由、

一 右三付、たす一包差遣候事、

一 十八日、かま戸あん由緒仲里筑登之親雲上男子婚礼付、

かま戸ろくり候筋二いたすへく由申付、和扇子壺本・

琉多葉粉入一くり候事、

一 廿九日、先比嘉陽祖母を錢五・六百貫文無扨入用

有之、借いたし度由、有之候処、其通三者難相達候間、

伊江親雲上を錢百貫文進候事、

一 私を御曾祖母江五拾貫文差上候事、

但、前川里之子差遣候、

一 卅日、仲尾次し・伊集し・勝連し三人江白唐紙

三枚ツ、浦崎し・伊渡村し・粟国し・かま戸江

同紙一枚ツ、くり候事、

但、此前江くり候方ハ一枚ツ、くり候事、

一 廿九日、諸白一瓶、村田親雲上江差遣候事、

四月中

一 廿九日、先比嘉陽祖母を錢五・六百貫文無扨入用

有之、借いたし度由、有之候処、其通三者難相達候間、

伊江親雲上を錢百貫文進候事、

一 私を御曾祖母江五拾貫文差上候事、

但、前川里之子差遣候、

一 朔日、隣所諸見里里之子親雲上御老母江左之通、西江にや

を以安否御尋申上もたせ上候事、

一 唐和茶二包 半山煎茶

一 散砂糖八寸壹重

一 二日、伊集筑登之親雲上御死去ニ付、錢貳百貫文合力いたし候事、

一 八日、喜久里し江左之通くり候、

一 中奉書十五枚 一 安田一筆二本

一 唐墨二丁

但、昨日も基經十枚写方ニ而持せ、且先島

江之書狀書調候付、

一 十一日、庖丁宮城筑登之あんま取候付、たはこ三把

蠟引多葉粉入一くり候、

一 十二日、検者天願里之子親雲上る唐はしを到来ニ付、持登候

夫江たはこ二把、宰領之文字江琉多葉粉入一くり候、

一 同日、内詰内間にあ帰島ニ而、琉たはこ入一、たはこ

入付くり候事、

一 十三日、あふしはらいニ而、女子共いつれも罷出

最前ハ宜寿次殿内江参上、夜入候而ハ、此方江相集候付、夜めし馳走いたす筈候処、米錢払底之由ニ而、私并悴る錢十五貫文見次いたし候事、但、内間よめも子共相列罷出候事、一 上間御殿人数ハつる咳氣いたし罷出不申候、

一 朔日、隣所諸見里里之子親雲上御老母江左之通、西江にや

を以安否御尋申上もたせ上候事、

一 唐和茶二包 半山煎茶

一 散砂糖八寸壹重

一 二日、伊集筑登之親雲上御死去ニ付、錢貳百貫文合力いたし候事、

一 八日、喜久里し江左之通くり候、

一 中奉書十五枚 一 安田一筆二本

一 唐墨二丁

但、昨日も基經十枚写方ニ而持せ、且先島

江之書狀書調候付、

一 十一日、庖丁宮城筑登之あんま取候付、たはこ三把

蠟引多葉粉入一くり候、

一 十二日、検者天願里之子親雲上る唐はしを到来ニ付、持登候

夫江たはこ二把、宰領之文字江琉多葉粉入一くり候、

一 同日、内詰内間にあ帰島ニ而、琉たはこ入一、たはこ

入付くり候事、

一 十三日、あふしはらいニ而、女子共いつれも罷出

最前ハ宜寿次殿内江参上、夜入候而ハ、此方江相集

候付、夜めし馳走いたす筈候処、米錢払底之由ニ而、

私并悴る錢十五貫文見次いたし候事、

但、内間よめも子共相列罷出候事、

一 上間御殿人数ハつる咳氣いたし罷出不申候、

一 七日宮城築登之親雲上祖母病氣ニ付、安否尋与

たす七寸沓重進候事、

一 廿六日、天界寺月潭長老見廻ニ御出被成候付、

左之通進候事、

一 上々洪扇子一本 一上たはこ入

五月中

一 二日勝連御殿浜うり被成候付、御安否

御尋与まんてう差上候事、

但、右代銭三拾貫文之内拾貫文私、拾貫文室、

拾貫文伊江親雲上出候、

一 四日、かま戸波龍舟見物ニ罷下候付、銭五貫文くり候事、

同日、我喜屋親雲上馳走用まんてう買入候付、

五貫文相渡候事、

但、外五貫文ハ内々出候事、

高原里之子親雲上内儀病氣大切ニ付、まんてうハ差上

不申候、

一 七日、妹むたしや孫・真加戸面ニ湿之様かさ出候付、

合掌丸一もたせ候、

一 八日、評定所筆者阿波根里之子親雲上・仲嶺筑登之親雲上、

御国許江之書状書調方相頼候付、左之通進候事、

一式本入扇子一箱ツ、 一絹たはこ入一ツ、

一白麻十帖ツ、

但外々一ハ内々出候事、

高原里之子親雲上内儀病氣大切ニ付、まんてうハ差上

不申候、

一 七日、妹むたしや孫・真加戸面ニ湿之様かさ出候付、

合掌丸一もたせ候、

一 八日、評定所筆者阿波根里之子親雲上・仲嶺筑登之親雲上、

御国許江之書状書調方相頼候付、左之通進候事、

一式本入扇子一箱ツ、 一絹たはこ入一ツ、

一白麻十帖ツ、

但外々一ハ内々出候事、

一十四日市川かな灸いたし候付、私并室を錢拾貫文ツ、
くり候事、

但、灸ハ十三日ニ腰はた二六所ツ、壹穴ニ

百ツ、いたし候由、

同日、下人鳥袋を手作之いも七ツくり候付、たはこ

二把あたへ候事、

一十九日富盛揚字持来候付、百田かミ壹帖

くり候事、

同日、浦崎筑登之親雲上津はた検者之勤ニ而、那覇江

罷下候付、暇乞罷出候付、

一絹たはこ入一ツ進候、

同日、池原筑登之親雲上仕上せ詰ニ而、明日那覇江罷下

候由ニ而暇乞罷出候付、左之通進候、

一和刻たはこ三包 一絹たはこ入一ツ

同日、佐久真里之子親雲上はら帯(帯カ)一相讓候付、洪扇子
壹本進候、

但、母様江も一本差上候事、

一廿日、岡村筑登之親雲上仕上せ詰暇乞ニ被罷出候付、

左之通進候事、

一洪扇子一本 一絹多葉粉入一

一和刻多葉粉二包

一廿一日、左之通、

一和刻多葉粉二包

合掌丸を阿波根親方御娘に嫁付了味判り也

但し方々よりしりせり

女百法書一巻御中より一巻をり

同日衣各一巻御中より二巻をり

廿二日内宿家並しゆか、所か所をり

松橋様お相池を江中より御中より野原也

お慶い

六月中

同日村田親方と藤治方相し入奉り

上り申すもあそこをり

細弟もお月比相しをり

納殿也ともしあふ合、入らぬ所

しやかう代錢無二遣入、旁心入進候而不叶、本文

之通也

一六日、粟国里之子親雲上江私此中療治方之儀、諸物共

見合被入念度由、忝々相頼、錢百貫文・中国分

多葉粉一斤進候事、

同日、金城筑登之親雲上事、諸払帳勘定方入念相勤、去年ハ

諸間切江未進物相滞候処差越、金城催促いたし

候付、詮立為筋相成候付、為褒美品物進候而者

何様候哉与、森田筑登之申出候付、左之通進候也、

一 桐板汁一反

一合掌丸を阿波根親方御娘、同一ツ妹むたしや、

但、此方ニも二ツもたせくり候、

一廿二日、佐久真し江絵半紙一巻くり候事、

一同日、喜名し江白唐紙三枚くり候事、

一廿三日、内間・富盛御願ニ罷出候付、夜めし

結構相調馳走可仕由ニ而錢拾貫文、野原にや江

相渡候事、

六月中

一四日、村田親雲上江療治方頼之心入を以錢百貫文、

上々国分たはこ壹斤進候事、

但、弔ニ相用候粉くすりニしやかう式分入候処、

納殿・世上江も不有合、込り入候処、所持之

しやかう代錢無二遣入、旁心入進候而不叶、本文

之通也、

一六日、粟国里之子親雲上江私此中療治方之儀、諸物共

見合被入念度由、忝々相頼、錢百貫文・中国分

多葉粉一斤進候事、

同日、金城筑登之親雲上事、諸払帳勘定方入念相勤、去年ハ

諸間切江未進物相滞候処差越、金城催促いたし

候付、詮立為筋相成候付、為褒美品物進候而者

何様候哉与、森田筑登之申出候付、左之通進候也、

一 国分たはこ五把 一 桐板汁一反

一 宜寿次之かまあんなま被差出、今日生鳥江罷帰り、
尤当年迄八ヶ年母様御奉公入念候由、母様も
承知仕候付、左之通り候事、

一 私らはこ三把・刻多葉粉二包くり候事、
一室井婦らはこ三把くり候事、
一十七日、小浜筑登之親雲上江持懸之たはこ入一ツ相讓候事、
但、多葉粉入持不申候付、

一 廿一日、嘉味田里之子親雲上江着懸之萌地衣裳一枚
相讓候事、

一 伊江親雲上ら糸かす衣裳一枚相讓候事、
一 廿二日、山城にや、並里にや、さかい帰島いたし候付、
左之通り候、

一 百田紙一帖

一 琉たはこ入一

一 廿五日、明後廿七日勝連御殿御年回忌三付、御入用ニ
可相成与左之通進上いたし候、

一 五尺手掛二ツ 老ッ私ら
老ッ室ら

一 散砂糖一重

一 摺茶

一 半山茶一包

一 森茶一包

一 七月中

一 先比富盛御會祖母島たはこ壹斤程

被下候付、左之通差上候事、

一 散砂糖六寸一重

一 富盛御會祖母江

伊江親方日々記二

一 女日、嘉陽御曾祖母御病置二付、同廿二日

一 源氏多葉粉一箱 小方

一 白木棉布一反

八月中

一 十二日、左之御人数来ル十五日伊江島江御越被成候付、左之通差上候、

一 干菓子一箱ツ、

右、小祿按司・伊江按司・大宜味親方江差上候事、

但、伊江按司江八天門漬一壺相添差上候事、

一 縮五尺手掛一ツ 一 国分刻多は粉七把

右、立津里之子親雲上江、

一 廿日、女日、嘉陽御曾祖母御病置二付、同廿二日

一 刻多葉粉一箱 小方

但、刻たはこも一包差上候事、

一 廿四日、安否御尋申上候処、昨日、御快被成

御座候由、よしの葛一包差上候事、

一 廿七日、鶴御見廻いたし、刻多葉粉一包差上候事、

一 廿三日比、池原筑登之親雲上、神水ニ而伊江しま江罷渡

候付、刻多葉粉五折進候事、

但、順風無之いまた不相渡候、

一 卅日、金城筑登之親雲上、伊江しま江差遣候付、刻たはこ

三折・縮手掛一ツ進候事、

同日、弟浦崎筑登之親雲上、久米しま江罷渡候付、刻
多葉粉十折・尺手掛一筋・百たかミ一束進候事、
但、室并伊江親雲上夫婦も品々進候事、
九月中

三日、嘉陽御安否申上、たす七寸一重、
煮梅一朱具差上候事、
一昨日も酉時分、御熱御差発被成候処、
今日者御氣分御快候由、

四日、嘉陽御曾祖母御立願二付、千餅百枚私より
差上候事、
五日、喜名親雲上、松川親方招請二付進物用、左之通
進候事、

一上杉原一束 一巻之扇子三本箱共
但、むし茶も入用之由二而、一包差遣候事、

一十一日、嘉陽御曾祖母御安否御尋、真黍一重
差上候事、
一十二日、右付塩魚一折・散砂糖一重・煮梅一朱具
差上候事、

但、御氣分逐日御快然候得共、御食事少候処、
此内、ハ御味出候間、日まし御喰事も相重候由、

一十一日、富盛・与那城御殿真山戸江一之扇子一本ツ、くり候事、
一真錢仁江も縮手掛一ツくり候、

十月

一 十日、佐久真里之妻女子平産、夜、沙書置

差遣候事

一 廿五日、内間親雲上女子真うし、来月婚礼

仕筈三而、左之通り候事

一 麩島調刻たはこき箱小形

一 白木棉布一反

十一月中

一 五日、幸地里之子親雲上、馬艦せん作事奉行二而

那覇江相詰候付、安否尋与、雲餅かう四箱

差遣候事

一 廿七日、嘉陽御見廻いたし候付、御茶一包・刻たはこ

一包持参、差上候事

十二月中

一 十日、保栄茂里之子江錢五拾貫文差遣候事、

但、飯米も相不断奉公相勤、且明後十日御位

御拜仕候付、本文通、

一 卅日、喜久里し江一番小文筆二本相讓候、

但、倅江相渡候書付清書させ候付、

同十四日、こおり方帳留る移ス後り留

一 錢六拾貫文

但、上原按司をなちやら江被下用与くうし江

渡ル、

嘉慶九年甲子
正月

二日 佐久真里之子親雲上江らう引多葉粉入一、白き、やく
きせる一本相讓候事

但、母様江差上候御たんす世統を以作調させ候付、

元日 惣慶し江一番小文筆二本相讓候、

但、官話写方申付候付、

一親泊親雲上事、御用意御蔵役之時、跡役江

次渡御物之儀ニ付、難洪出来御糺ニ付、去年十月八日

籠込被仰付置候付、かて物料ニ可仕由ニ而、錢百貫文

嫡子親泊筑登之親雲上相招相渡候事、

但、委細日記ニ相記候、

十日 嫡子浦崎し醫書写方相調差出候付、

左之通相讓候事、

杉原紙一帖 繪半切紙一卷

一番小文筆二本

十一日、真つる忌中ニ付、刻多葉粉一包くり候、

但、式合五勺、

八日比、今帰仁在番金城筑登之親雲上出立前ニ而、左之通

進之候事、

一錢百貫文 一たは二十把

但、内惣中ニ而、
十九日 嫡子浦崎し揚字持參、中奉書望之由候付、

一日親方儀候事

一 女二日如初梅月清所衣色着候事

一 洪扇三本 一 友出お托

一 箒寒一束 一 毛せん一枚

一 紺地布壹反八尋 一 干菓子一箱

但、村山里之子親雲上・宜野山里之子親雲上左之通、

一 唐扇子二本 一 官香五把

一 練蕉布一反

一 慶良間在番仲村渠筑登之親雲上江左之通、

一手掛一ツ 一 一たはこ十把

一 廿四日、上原按司御室産前二付、私并室方錢十貫文ツ、

手薬り調料差遣候事、

一 廿五日、次男阿波根里之子親雲上江絹たはこ入一、上々洪扇子

一本、同人内儀江国分たはこ壹斤進候事、

但、上原御殿むたしや縁組之儀二付、段々肝煎相頼

候付、

二月

一 廿七日、慶良間在番仲村渠筑登之親雲上江、左之通差遣候、

一 縮手掛一 一 国分多葉粉十把

一 一縮手掛一 一 一たはこ入多葉粉三把

二月

一 昨日、内間親雲上妻江上々刻多葉粉壹包

くり候、

此の内、癩氣有之、保養のため一昨日参り、
今日罷帰候付、

一 上原御殿産前二付、私并室を錢拾貫文くり候事、

但、産前式拾貫文くり候例ニ而候処、先日錢六拾貫文
借相渡候処相讓候付、此節ハ拾貫文くり候、

一 九日、錢貳拾貫文、富盛祖母此内ハ癩氣差発、
昨日此方江罷居候付、かて物料与ノ室江くり候、

一 同日、嫡子知花里之子親雲上妻江錢拾貫文くり候事、
但、猫見出、此方江相しらせ候付、

一 十日、勝連按司をなちやら此内ハ耳之痛有之、
頭痛いたし食事も進兼候付、手くすり共いたし候様
ニと、錢五拾貫文差遣候事、

一 十七日、真つる来月産月之筈ニ而、錢三拾貫文
手くすり共可致由ニ而、くり候事、

一 同日、上原按司をなちやら去十四日次男平産ニ而、
手薬り用与ノ錢三拾貫文、且今日川卸二付、
昆布一折差遣候事、

一 廿日、比嘉筑登之親雲上江相頼候書付、清書ニ而持参いたし
候付、左之通進候

一 洪扇子巻本
一 上々多葉粉入一

一 百田かミ五帖

但、此内ハ癩氣有之、保養のため一昨日参り、
今日罷帰候付、

一 上原御殿産前二付、私并室を錢拾貫文くり候事、

但、産前式拾貫文くり候例ニ而候処、先日錢六拾貫文
借相渡候処相讓候付、此節ハ拾貫文くり候、

一 九日、錢貳拾貫文、富盛祖母此内ハ癩氣差発、
昨日此方江罷居候付、かて物料与ノ室江くり候、

一 同日、嫡子知花里之子親雲上妻江錢拾貫文くり候事、
但、猫見出、此方江相しらせ候付、

一 十日、勝連按司をなちやら此内ハ耳之痛有之、
頭痛いたし食事も進兼候付、手くすり共いたし候様
ニと、錢五拾貫文差遣候事、

一 十七日、真つる来月産月之筈ニ而、錢三拾貫文
手くすり共可致由ニ而、くり候事、

一 同日、上原按司をなちやら去十四日次男平産ニ而、
手薬り用与ノ錢三拾貫文、且今日川卸二付、
昆布一折差遣候事、

一 廿日、比嘉筑登之親雲上江相頼候書付、清書ニ而持参いたし
候付、左之通進候

一 洪扇子巻本
一 上々多葉粉入一

一 百田かミ五帖

三月中旬

一朔日喜名親雲上之里主役被仰付候付、左之通入用

品差遣候事

一上々洪扇子四本
一杉原紙一束

一朱錦張箱壹ツ
一長硯ふた一

一萌絵吸物わん一束

一同日、右同二付、伊江親方を錢三千貫文合力いたし候事

一二月田仲助左衛門殿安否尋与ノ松風・はなほうろ

一籠、差遣候事

一七日多和田子江・内間江相讓候字書調させ候付、左之通

くり候、

一洪扇子一本
一綿たはこ入一

一杉原紙一帖

一六日内間親雲上妻事、癩氣不宜、其上夫婦

不和之儀有之、去三日此方江参り候処、彼是相談

いたし今日帰宅いたし候付、かて物料与ノ錢拾貫文、

室江相渡候事、
こおり方書留る相記
一同十一日、錢二拾貫文

但、大親方様御くすり代与ノ野原にや江渡ル、

四月中

一六日小浜筑登之親雲上江左之通進候、

一 本物扇子二本箱入
一 絹たはこ入
一 百田かミ十帖

但、供之者共江相讓候手本被書調候付、
一十四日、二階江相集候二才共江杉原五枚ツ、くり候、

但、明日揚字書候付、
一十三日比、阿波根之うし・まつ、真鶴見廻ニ罷出、明通

伽いたし候付、刻多葉粉二折ツ、くり候、
一十六日、広徳寺黙叟長老、此程御病氣之由

承安否御尋、此方親子ニ而左之通進候事、
一 散砂糖一重
一 赤まる粟一重

一 散砂糖一重
一 赤まる粟一重
一 廿一日、錢拾貫文

但、上原按司御娘思むた金様江被下用与ノ富田にや
二而上ル、

一 廿四日、岡村筑登之親雲上江玉色かたひら一枚・松栢之
字間似合ニ書一枚相讓候、

五月申
一 四日、童子共内々波龍舟見物ニ罷下候付、
前川里之女子うし、なひ江者下不申候、

左之通り候事、
一 錢五百文
一 錢五百文
一 和扇子一本ツ、
一 錢五百文

一 八日、供故知花にやこおり役之時、不足物有之、
跡方無之候付、従兄わんた金城筑登之より□請、

一 廿一日、岡村筑登之親雲上江玉色かたひら一枚・松栢之
字間似合ニ書一枚相讓候、

年府上納之願有之申出候付、右金城江刻たはこ
三折くり候、

十一日、上原御殿つる江も本文之通相讓候、

九日、勝連御殿真まつ江小は、晒布七尋半、
子共江之衣裳用相讓候事、

八日、石原筑登之親雲上 御神之御供ニ而参り候付、
此程御焼香仕候礼謝申述、たはこ五把・蠟引
多葉粉入一相讓候事、

十一日、阿波根山戸江多和田子書之手本一卷、百田紙
一帖くり候事、

同日、阿波根うし・まつ、むたしや衣裳縫调用
罷出候付、錢拾五貫文ツ、くり候事、

十三日、縮五尺手掛はな染させ三ツ二切、一ツむたしや、
一ツ上原御殿真加戸江くり、一ツ持用格護いたし候事、

十四日、奥間按司御嫡子・真喜志親雲上嫡子罷出
候付、左之通進候、

一和扇子一本ツ、 一楊木さし一ツ、

廿二日、知花親方夫婦安否尋与ノ三男知花し
罷越候序ニ、左之通差遣候事、

知念親方御夫婦江
一刻たはこ五折ツ、

三男知花し江
一同二折絹たはこ入一

廿三日、喜名親雲上江晒下着衣裳一着、相讓
候事、

同日、新納をこあり候、

女二日、女名親と上物下着御家つるあ後
の事

一和扇子一本ツ、 一楊木さし一ツ、

十一日、縮五尺手掛はな染させ三ツ二切、一ツむたしや
了と上原御殿真加戸江くり、一ツ持用格護いたし候事、

十四日、奥間按司御嫡子・真喜志親雲上嫡子罷出
候付、左之通進候、

同日、新納をこあり候、

女二日、女名親と上物下着御家つるあ後
の事

但下着衣裳相古ミ、急ニ仕立候ハ、式百貫文余

無之候而不叶由承候付、右通也、

廿四日、錢三拾六貫文、前川里之子女子うし江

衣裳形付そめちんとくり候事、

廿五日、内間親雲上妻江和そうめん式斤、

七九郎殿と到来有之、くり候、

同日、知花里之子親雲上妻江中鯉節二ツくり候事、

廿八日、田中助左衛門殿御出ニ付、左之通進候事、

一上々洪扇子一箱

一煎茶々わん一束

六月申

十一日、内間孫まつ、かたかミ結罷出候付、和扇子

一本くり候、

同日、順礼ニ付、昆布一折、内間江差遣候事、

廿一日、故伊野波里之子親雲上娘婚礼ニ付、私と錢三拾貫文、

室と團扇子・よし野盆一差遣候事、

七月申

七日、嘉陽御曾祖母此内と御不快ニ付、御見廻ニ

罷出候付、左之通差上候事、

一湯之粉一重 六寸重 一散砂糖一重 右同

十七日、富盛御曾祖母御乳と血太分はしり

御不快之由承候付、御安否御尋と散砂糖六寸

但下着衣裳相古ミ、急ニ仕立候ハ、式百貫文余

廿四日、錢三拾六貫文、前川里之子女子うし江

衣裳形付そめちんとくり候事、

廿五日、内間親雲上妻江和そうめん式斤、

七九郎殿と到来有之、くり候、

同日、知花里之子親雲上妻江中鯉節二ツくり候事、

廿八日、田中助左衛門殿御出ニ付、左之通進候事、

一上々洪扇子一箱

一煎茶々わん一束

六月申

十一日、内間孫まつ、かたかミ結罷出候付、和扇子

一本くり候、

同日、順礼ニ付、昆布一折、内間江差遣候事、

廿一日、故伊野波里之子親雲上娘婚礼ニ付、私と錢三拾貫文、

室と團扇子・よし野盆一差遣候事、

七月申

七日、嘉陽御曾祖母此内と御不快ニ付、御見廻ニ

罷出候付、左之通差上候事、

一湯之粉一重 六寸重 一散砂糖一重 右同

十七日、富盛御曾祖母御乳と血太分はしり

御不快之由承候付、御安否御尋と散砂糖六寸

一 中江の儀、後方より物奉の儀あり、其の如く仕立

一 多葉粉入たるを、入付くり候

一 下やしき番知念にや暇乞ニ罷出候付、

一 琉たはこ入一・百田かミ一帖くり候、

一 廿二日、私居敷ニねほと出来候付、医者森浜

一 筑登之相招かうやく給候付、絹多葉粉入巻ツ、

一 扇子一本進候事、

一 但、本道者村田親雲上隣所ニ被罷居候付、差支

一 不申候処、外科いしやハ別ニ近付候方

一 不罷居候間、以後相頼候節ハ罷出度由、相頼

候事、

一 廿四日、父天願里之子親雲上被罷出候付、こおり方江申渡候、

一 縮方之内存寄有之書付悴江被相渡候由、且先日

一 手作之かうや到来ニ付、左之通進候、

一 ろう引たはこ入一ツ、巻たはこ二ツ、和折

八月申

一 寛三男伊集し今日方江罷出、稽古物いたし

候付、百田かミ一帖くり候、

一 以上、野原にや詰之時、

一 廿一日、那覇屋嘉筑登之懸物二幅表具相頼、別而

お梅様御子御礼とたて進候

白麻一束 和扇子一箱二本入 絹多葉粉入一

但、右外屋嘉る入料申出有之、錢百六拾貫文

相渡候、尤自分有合之地絹など相渡し候代

遣入候由承、右通也、

廿三日、那覇翁長筑登之見廻ニ罷出候付、左之通進候、

縮手掛一 絹多葉粉入一

刻たはこ一包

但、先日掛床絵相頼候礼之心入ニ而進候、

廿九日、伊集むたしや片髪結罷出候付

和扇子一本くり候、

九月中

一日、美里王子・饒波按司か那し御安否御尋

申上、散砂糖一重ツ、進上いたし候事、

但、饒波御殿ハ御直御返詞被仰下、先日下やしき

招上候処、御断被成御無礼罷成候段、

呉々御咄為有之由、

同日、勝連按司をなちやら産前ニ付、手くすり用

私る錢式拾貫文、室る拾貫文差遣候事、

七日、夜前保榮茂里之子、嫡子誕生ニ付、錢式拾貫文

私る、昆布一折忰る差遣候事、

但、銘々・酒代差遣候事、

(結力) 相構相調候付、謝礼与ノ左之通進候、

白麻一束 和扇子一箱二本入 絹多葉粉入一

但、右外屋嘉る入料申出有之、錢百六拾貫文

相渡候、尤自分有合之地絹など相渡し候代

遣入候由承、右通也、

廿三日、那覇翁長筑登之見廻ニ罷出候付、左之通進候、

縮手掛一 絹多葉粉入一

刻たはこ一包

但、先日掛床絵相頼候礼之心入ニ而進候、

廿九日、伊集むたしや片髪結罷出候付

和扇子一本くり候、

九月中

一日、美里王子・饒波按司か那し御安否御尋

申上、散砂糖一重ツ、進上いたし候事、

但、饒波御殿ハ御直御返詞被仰下、先日下やしき

招上候処、御断被成御無礼罷成候段、

呉々御咄為有之由、

同日、勝連按司をなちやら産前ニ付、手くすり用

私る錢式拾貫文、室る拾貫文差遣候事、

七日、夜前保榮茂里之子、嫡子誕生ニ付、錢式拾貫文

私る、昆布一折忰る差遣候事、

但、銘々・酒代差遣候事、

一 七日、森田筑登之、山原江差越候付、五尺手掛一筋相讓候、

但、豊見城御殿御所望之木切調方下知ニ

罷越候由、

一 九日、野原にや暇乞ニ付、琉たはこ入一、百田かミ一帖くり候、

但、此節八ヶ月入念相勤候付、褒美ニ懸物字

一幅相讓度候処、急ニ不相調候間、此後罷登候

一 十四日、喜名里之子親雲上安否尋与ノ刻多葉粉五折

差遣候事、

一 同日、室たはこ不自由候由候付、国分たは粉

粉半斤相讓候事、

一 同日、浦崎親雲上事、此ほと国学江被相詰候処、

疎意いたし候付、安否尋与ノ散砂糖一重差遣

候事、

一 同日、富名腰親雲上病氣ニ付、たす一重差遣候事、

一 廿日、佐久本筑登之親雲上半頭痛ニ付、別而難儀之由承、

たす七寸一重、白砂糖一包、私・忰兩人ニ而差遣候事、

一 廿七日、伊舍堂・安谷屋之御人数、安谷屋親雲上

帰帆前ニ而下やしきニ慰ニ被罷出候付、左之通

差遣候事、

茶一包 黒砂糖一重 但六寸重 物一重

但三寸重

一廿八日喜屋武按司此節疱瘡相はやり(候二)付、御しのし□之為、来月三日喜屋武間切□御越(江)被成筈三而、今日宜寿次親方を招上御咄いたし候処、此方江も御暇乞ニ御出被成度由、御案内有之候処、不快有之御断申上、田舎ニ而御慰ニ茂相成可申与、魔しま調源氏たはこ一箱、佐久真里之子親雲上を以差上候事、

一同日、嘉陽御曾祖母、去四月比を御下有之由承候付、御安否御尋与ノ左之通差上候事、

諸味一朱具 たす一寸一重
一廿五日、夜之九ツ時分、勝連按司をなちやら女子

平産三付、同廿七日例之通錢三拾貫文差遣候事、
十月中

一十九日、新崎里之子親雲上、永伝記しらへ方相頼候付、黑砂糖一重進候事、

十一月中
一四日、与那城按司・上原按司江、方々到来之品有合三付、左之通差上候事、

一諸白一瓶 一あよ車はへ一重
右、与那城按司江

一煎茶一包 一卷たはこ三ツ
右、をなちやら江

一廿八日喜屋武按司此節疱瘡相はやり(候二)付、御しのし□之為、来月三日喜屋武間切□御越(江)被成筈三而、今日宜寿次親方を招上御咄いたし候処、此方江も御暇乞ニ御出被成度由、御案内有之候処、不快有之御断申上、田舎ニ而御慰ニ茂相成可申与、魔しま調源氏たはこ一箱、佐久真里之子親雲上を以差上候事、

一 黄糸一包 一刻多葉粉一包

右 上原按司江

一 七日 仲村渠筑登之親雲上宅ニ而

御即位拜ニ付、左之通亭主江進候事、
亭主夫婦江

一刻多葉粉五折 一煎茶一包

一 黒砂糖八寸一重

十二月 中

一 十二日 佐久真里之子親雲上守役東江にや事、
看病方取馴有之、内間・上原御殿・勝連御殿、
前川孫共疱瘡之時差遣、昼夜苦勞いたし候ニ付、
左之通相讓候、

佐久真江
一 久米しま布着懸衣裳一着、
守役東江にや

一 一へとへ衣裳一着右同、

一 廿三日、与那城按司・同をなちやら江左之通差上候事、
按司様江 朱紙うし

一 北源御茶一包 一 御煎茶一包 鶴ノ森
右同

一卷たはこ并刻たはこ二折三二包、

但、御孫共疱瘡ニ付、御夜起被成候付

御慰ニも可罷成与、差上候事、

一 廿三日、勝連御殿江塩ふた一折四斤半、御子共江
被下候様ニ与差上候事、

同日、上原按司をなちやら江当日疱瘡ニ付而

物入も有之筈ニ而、錢五拾貫文差遣候事、

一 廿三日 勝連御殿江塩ふた一折四斤半、御子共江

被下候様ニ与差上候事、

同日、上原按司をなちやら江当日疱瘡ニ付而

物入も有之筈ニ而、錢五拾貫文差遣候事、

但室をかつう節二、米五升見次いたし候事、
正月申

二日勝連按司御室江錢式拾貫文、見次いたし候事、

五日、内間親雲上妻江右同断、

十日、波平親雲上娘松かね、疱瘡相仕廻

罷出候付、うちハ扇子一・手掛一ツ相讓候事、

但、ふた肉一折持参有之候、

十三日、森田筑登之罷出、明後十五日山原江差越候由、

暇乞有之候付、左之通差遣候事、
私夫婦・親方夫婦二而

一錢百貫文 一 国分たはこ一斤

但、錢別之心入ニ而瀬底里之子親雲上相伴ニ而、夜飯

馳走いたし、反魂丹三袋平安散

一 壺相讓候事、

一十七日、嘉陽御曾祖母御安否御尋申上、茶

一包・錢式拾貫文差上候事、

一 廿一日、富盛御曾祖母御病氣御尋申上、

たす料一重差上候事、

一 廿五日、御同人江よしの葛一包、白砂糖一包

差上候事、

一 同日、与那城御殿・勝連御殿御子共疱瘡

跡見廻ニ罷出、錢拾貫文ツ、孫共江千餅代

くり候事、

但、室をかつう節二、米五升見次いたし候事、
嘉慶十年乙丑
正月申

二日、勝連按司御室江錢式拾貫文、見次いたし候事、

五日、内間親雲上妻江右同断、

十日、波平親雲上娘松かね、疱瘡相仕廻

罷出候付、うちハ扇子一・手掛一ツ相讓候事、

但、ふた肉一折持参有之候、

十三日、森田筑登之罷出、明後十五日山原江差越候由、

暇乞有之候付、左之通差遣候事、
私夫婦・親方夫婦二而

一錢百貫文 一 国分たはこ一斤

但、錢別之心入ニ而瀬底里之子親雲上相伴ニ而、夜飯

馳走いたし、反魂丹三袋平安散

一 壺相讓候事、

一十七日、嘉陽御曾祖母御安否御尋申上、茶

一包・錢式拾貫文差上候事、

一 廿一日、富盛御曾祖母御病氣御尋申上、

たす料一重差上候事、

一 廿五日、御同人江よしの葛一包、白砂糖一包

差上候事、

一 同日、与那城御殿・勝連御殿御子共疱瘡

跡見廻ニ罷出、錢拾貫文ツ、孫共江千餅代

くり候事、

一 女之月沈若... 同渡扇一本相讓候事

二月中

一 七日... 御安否御尋申上、千餅七拾五枚差上候事、

一 十一日... 真つる江手くすり料与錢三拾貫文くり候事、

一 但、嘉陽御會祖母江錢三拾貫文進候事、

一 八日、富盛祖母江錢貳拾貫文くり候事、

一 前川親雲上妻江右同断、

一 年内上原按司御室江ハ、此節ハ格別之儀与錢五拾貫文くり候事、

一 十六日、川平親雲上、慶良間島在番被仰付、近く罷渡候由三而暇乞罷出候付、左之通進候、

一 一らう引たはこ入一 一刻多葉こ二包

一 一國分たはこ五把 一懐中きせる一本

但、私并悴親方兩人三而、

一 十五日、渡嘉敷し不快三付、たす一包差遣候、

一 十六日、真志喜親雲上御近習役被仰付、明日御拜三而候処、彼是不自由有之筈三而、左之通差遣候事、

一 一十二日... 御安否御尋申上、

覚

(八)

一 御肴料錢三拾貫文

右 前伊江親方

一 羅段大帶一筋

右 伊江親方

一 御肴料錢三拾貫文

右 伊江親方

一 やすらめ衣裳一枚

右、宜寿次親方

以上、

一 廿七日、惣慶里之子親雲上江芋物基はんかうし

衣裳一枚、相讓候事、

三月中

一 十六日、小浜・城畠親雲上江千餅七拾枚子とも

疱瘡首尾能相仕舞候祝儀と、小浜にや暇乞

罷出候付、差遣候事、

但、夫地頭被仰付候付、内証と塩ふた到来有之、

右返礼とノ昆布差遣候先例候処、

もはや間も有之ニ付本文之通也、

一 廿五日、室井前川里之子妻江錢拾貫文

喜名里之子親雲上内儀江同拾貫文進候事

但、私先年立願祝儀之時、到来之酒代錢

之内と出ル、

四月中

一 四日、内間・富盛・上原御殿三人罷出候付、夜

飯

一 御肴料錢三拾貫文

右 前伊江親方

一 羅段大帶一筋

右 伊江親方

一 御肴料錢三拾貫文

右 伊江親方

一 やすらめ衣裳一枚

右、宜寿次親方

以上、

一 廿七日、惣慶里之子親雲上江芋物基はんかうし

衣裳一枚、相讓候事、

三月中

一 十六日、小浜・城畠親雲上江千餅七拾枚子とも

疱瘡首尾能相仕舞候祝儀と、小浜にや暇乞

罷出候付、差遣候事、

但、夫地頭被仰付候付、内証と塩ふた到来有之、

右返礼とノ昆布差遣候先例候処、

もはや間も有之ニ付本文之通也、

一 廿五日、室井前川里之子妻江錢拾貫文

喜名里之子親雲上内儀江同拾貫文進候事

但、私先年立願祝儀之時、到来之酒代錢

之内と出ル、

四月中

一 四日、内間・富盛・上原御殿三人罷出候付、夜

飯

一 御肴料錢三拾貫文

右 前伊江親方

一 羅段大帶一筋

右 伊江親方

一 御肴料錢三拾貫文

右 伊江親方

一 やすらめ衣裳一枚

右、宜寿次親方

以上、

一 廿七日、惣慶里之子親雲上江芋物基はんかうし

衣裳一枚、相讓候事、

三月中

一 十六日、小浜・城畠親雲上江千餅七拾枚子とも

疱瘡首尾能相仕舞候祝儀と、小浜にや暇乞

罷出候付、差遣候事、

但、夫地頭被仰付候付、内証と塩ふた到来有之、

右返礼とノ昆布差遣候先例候処、

もはや間も有之ニ付本文之通也、

一 廿五日、室井前川里之子妻江錢拾貫文

喜名里之子親雲上内儀江同拾貫文進候事

但、私先年立願祝儀之時、到来之酒代錢

之内と出ル、

四月中

一 四日、内間・富盛・上原御殿三人罷出候付、夜

飯

一 御肴料錢三拾貫文

右 前伊江親方

一 羅段大帶一筋

右 伊江親方

一 御肴料錢三拾貫文

右 伊江親方

一 やすらめ衣裳一枚

右、宜寿次親方

以上、

調料ノ錢拾貫文、室江見次いたし候事、
五日、上原按司をなちやら昨日罷出とまり候付而
罷居候付、手くすり可相調由申達、錢式拾貫文
くり候事、

十三日、富盛祖母、私生年之立願ニ孫真加戸
相烈罷出候付、左之通相讓候、

一刻たはこ三折 一卷たはこ一

右、祖母江

一手掛一ツ

右、真加戸江

但、私立願之時ハ引入何も差遣不申候而、祝候付

素めん一折持参

一廿五日、三男浦崎筑登之親雲上罷出、叔父米須
筑登之親雲上病氣大切ニ而本服不罷成、見切ニ而
入用有之候間、左之通給度由承候付、相讓候、
一はなかミ一折 一和扇子壹本

一廿九日、二階ニ而手習共いたし候、

杉原紙一帖 同 百田紙一帖

仲尾次し 同 奥浜 喜名し

百田紙一帖 同 喜名し

喜名次郎 同 佐久真し江

片書之通相讓候、

五月中

一七日、妹むたしや此内ハ齒し、いたミ有之、

調料ノ錢拾貫文、室江見次いたし候事、

本日と申候事、昨日と申候事、昨日と申候事、
昨日と申候事、昨日と申候事、昨日と申候事、
昨日と申候事、昨日と申候事、昨日と申候事、

十三日、富盛祖母、私生年之立願ニ孫真加戸
相烈罷出候付、左之通相讓候、

一刻たはこ三折 一卷たはこ一

右、祖母江

一手掛一ツ

右、真加戸江

但、私立願之時ハ引入何も差遣不申候而、祝候付

素めん一折持参

一廿五日、三男浦崎筑登之親雲上罷出、叔父米須
筑登之親雲上病氣大切ニ而本服不罷成、見切ニ而
入用有之候間、左之通給度由承候付、相讓候、
一はなかミ一折 一和扇子壹本

一廿九日、二階ニ而手習共いたし候、

杉原紙一帖 同 百田紙一帖

仲尾次し 同 奥浜 喜名し

百田紙一帖 同 喜名し

喜名次郎 同 佐久真し江

片書之通相讓候、

五月中

一七日、妹むたしや此内ハ齒し、いたミ有之、

くすり用、いら部うなし代料与ノ錢貳拾貫文
差遣候事、

十九日、宜寿次之龜、此程虫氣ニ有之、内間
親雲上内儀相頼灸いたし候付、左之通り候、
是又灸一同いたし候付

一箱入人形一ツ、龜 一錢拾貫文、前川里之子女子うし
右同斷

一錢五貫文、屋比久男子三ら

一廿日、美里王子御四男御誕生三付、
饒波按司か那志江玉子五十差上候事、

一廿四日、來ル廿七日惣慶し婚禮ニ付、左之通
差遣候事、

一私ノ錢五拾貫文 一昆布一折
一親方ノ米壹俵品物取添
一室并婦ノ錢拾五貫文ツ、

六月 中

一四日、錢五拾貫文知花里之子親雲上江相讓候事、
但、美里御殿御國許御進上御進覽物

取仕出ニ、役々知花宅江相揃候付、馳走料
与ノ本文之通也、

一廿日、老人桑江里之子親雲上病氣之由承候付、左之通
安否尋与ノ差遣候、

一よしの葛一包 一白砂糖一包

一廿四日、故嘉味田親雲上四十九日ニ付、焼香として

くすり用、いら部うなし代料与ノ錢貳拾貫文
差遣候事、

十九日、宜寿次之龜、此程虫氣ニ有之、内間
親雲上内儀相頼灸いたし候付、左之通り候、
是又灸一同いたし候付

一箱入人形一ツ、龜 一錢拾貫文、前川里之子女子うし
右同斷

一錢五貫文、屋比久男子三ら

一廿日、美里王子御四男御誕生三付、
饒波按司か那志江玉子五十差上候事、

一廿四日、來ル廿七日惣慶し婚禮ニ付、左之通
差遣候事、

一私ノ錢五拾貫文 一昆布一折
一親方ノ米壹俵品物取添
一室并婦ノ錢拾五貫文ツ、

六月 中

一四日、錢五拾貫文知花里之子親雲上江相讓候事、
但、美里御殿御國許御進上御進覽物

取仕出ニ、役々知花宅江相揃候付、馳走料
与ノ本文之通也、

一廿日、老人桑江里之子親雲上病氣之由承候付、左之通
安否尋与ノ差遣候、

一よしの葛一包 一白砂糖一包

一廿四日、故嘉味田親雲上四十九日ニ付、焼香として

左之通差遣候事

一 赤むしかう一重 一 香酒代

同日、糸数親方、当月六日比、背にようそ被相煩候付、安否尋与左之通差遣候、

一よしの葛一重 一 地漬大根二本

一 廿六日、妹むたしや孫真加戸七へたり衣裳仕立三付、昆布一折三斤差遣候事、

一 廿九日、城島親雲上・東江文字江左之通進候、
城島親雲上江 内証分世話いたし候付

一 国分多葉粉壹斤 一同五把、東江文字
一刻多葉粉三折、小浜にや江

但、城島各散砂糖一樽包共三拾九斤ほど到来、且内証銭
千三百貫文、小浜にや持登候付、

閏六月中

一 朔日、例之通母様江千餅百二拾枚、銭貳拾貫文差上候事、

一 三日、故諸見里親雲上初七日二付、前川里之子江
まんでう買入代銭五貫文くり候事、

一 同日、勝連御殿真加戸、四・五日前々此方江罷居候処、
今日御殿江罷帰候付、銭拾貫文くり候事、

但、此間虫氣三有之やし候付、うなし共相求くり
候様申付置候処不相求得、今日罷帰候付、

御殿三而相求くり候様申付、本文之通也、

左之通差遣候事

左之通差遣候事

一 赤むしかう一重 一 香酒代

同日、糸数親方、当月六日比、背にようそ被相煩候付、安否尋与左之通差遣候、

一よしの葛一重 一 地漬大根二本

一 廿六日、妹むたしや孫真加戸七へたり衣裳仕立三付、昆布一折三斤差遣候事、

一 廿九日、城島親雲上・東江文字江左之通進候、
城島親雲上江 内証分世話いたし候付

一 国分多葉粉壹斤 一同五把、東江文字
一刻多葉粉三折、小浜にや江

但、城島各散砂糖一樽包共三拾九斤ほど到来、且内証銭
千三百貫文、小浜にや持登候付、

閏六月中

一 朔日、例之通母様江千餅百二拾枚、銭貳拾貫文差上候事、

一 三日、故諸見里親雲上初七日二付、前川里之子江
まんでう買入代銭五貫文くり候事、

一 同日、勝連御殿真加戸、四・五日前々此方江罷居候処、
今日御殿江罷帰候付、銭拾貫文くり候事、

但、此間虫氣三有之やし候付、うなし共相求くり
候様申付置候処不相求得、今日罷帰候付、

御殿三而相求くり候様申付、本文之通也、

左之通差遣候事

一十七日喜名次ら江小文筆一本、百田かミ一帖、かま戸江小文筆一本くり候、

但、かま戸ハ百田紙有合之由、沢岬にや申出候付、
本文之通也、

一十五比、宜寿次親方室江私夫婦ニ而錢三十拾貫文、手くすり料手ノ相進候事、

一廿二日、嫡子浦崎し江中奉書二十枚、無摺入用有之由ニ而、尤ニ付相讓候事、

一宜寿次親方室病氣ニ付、いりこ三煮調差遣候事、

一猶又、三ツ煮調差遣候事、

七月申

一三日、大白砂糖一包・かんほん一包、同人江差遣候事、

一同日、上原按司御嫡子、母列參候付、持懸之和扇子一本くり候事、

一八日、嘉陽御曾祖母御安否御尋申上、熊上茶半斤差上候事、

一十四日、上原御殿故御嫡子靈前江さうふる一重差遣候事、

一但、代錢拾貫文、
一十四日、とうふよう豊見城親方ノ所望之由承、一壺進候事、

一十七日、喜名次ら江小文筆一本、百田かミ一帖、かま戸江小文筆一本くり候、

但、かま戸ハ百田紙有合之由、沢岬にや申出候付、

本文之通也、

一十五比、宜寿次親方室江私夫婦ニ而錢三十拾貫文、

手くすり料手ノ相進候事、

一廿二日、嫡子浦崎し江中奉書二十枚、無摺

入用有之由ニ而、尤ニ付相讓候事、

一宜寿次親方室病氣ニ付、いりこ三煮調差遣

候事、

一猶又、三ツ煮調差遣候事、

七月申

一三日、大白砂糖一包・かんほん一包、同人江差遣候事、

一同日、上原按司御嫡子、母列參候付、持懸之和扇子

一本くり候事、

一八日、嘉陽御曾祖母御安否御尋申上、熊上茶

半斤差上候事、

一十四日、上原御殿故御嫡子靈前江さうふる

一重差遣候事、

但、代錢拾貫文、

一十四日、とうふよう豊見城親方ノ所望之由

承、一壺進候事、

十五日前川親雲上亡女子靈前江まんでう
七寸一重差遣候事

但、代錢三貫文山城にや格護之内へ出、
十六日、故諸見里親雲上靈前江赤むしかう

一重、香酒代差遣候事、
一午ふし三ツ宜寿次親方室江差遣候、
一廿二日比、いりこ三ツ煮調、同人江進候事、
一廿五日、真つる江手くすり料与ノ錢五拾貫文
進候事、

但、何そ病氣ハ無之候へ共、此比時々不気色ニ
有之、些やし候様ニ相見得候付、

一右錢五拾貫文之内、四拾貫文ハ、
渡嘉敷し売物代之内へ出、拾貫文ハこおり方
内証錢之内へ出候、

一廿九日、豊村親雲上長々病氣ニ付而、私并悴
兩人ニ而安否尋与ノ左之通差遣候事、
一たす七寸一重
一胡麻同一重
八月中

一廿日、喜久里し江登状写方相頼候付、左之通
相讓候、

一解文武式勿筆一本
兼本筑登之親雲上之到来之品
一白玉筆一本
一同志勿筆一本

一解文武式勿筆一本
兼本筑登之親雲上之到来之品
一白玉筆一本
一同志勿筆一本

一解文武式勿筆一本
兼本筑登之親雲上之到来之品
一白玉筆一本
一同志勿筆一本

四日、大心長老病氣三付、安否尋与ノ左之通
差遣候、

一よしの葛一包 一白砂糖一包

九日、新崎里之子親雲上病氣見廻与ノ煮いりこ
大かた三ツ差遣候、

同日、宜寿次親方室江同三ツ差遣候、

但、親方を生たい一喉差遣候、

十八日、内間親雲上女子むたる病氣三付、よしの
葛一包差遣候、

十六日、瀬底子江遺懸之一ノ筆二本相讓候事、

廿日、天王寺月堪長老江左之通進候事、

一和茶一包 一散砂糖六寸一重

但、去十三日くわし色々給候返礼之心入
を以右通也、

廿七日、三ツ葉あやはしを衣裳一ツ富田し江
相讓候、

但、渡嘉敷し引入以後諸事難儀いたし候付、

同日、栗国在番崎山筑登之親雲上る安否尋として

小豆一重到来ニ付左之通差遣候、

但、嫡子崎山筑登之持参

一刻たはこ五把 一熊上茶一包

九月中

同日、宜寿次親方室江同三ツ差遣候、

但、親方を生たい一喉差遣候、

十八日、内間親雲上女子むたる病氣三付、よしの
葛一包差遣候、

十六日、瀬底子江遺懸之一ノ筆二本相讓候事、

廿日、天王寺月堪長老江左之通進候事、

一和茶一包 一散砂糖六寸一重

但、去十三日くわし色々給候返礼之心入
を以右通也、

廿七日、三ツ葉あやはしを衣裳一ツ富田し江
相讓候、

但、渡嘉敷し引入以後諸事難儀いたし候付、

同日、栗国在番崎山筑登之親雲上る安否尋として

小豆一重到来ニ付左之通差遣候、

但、嫡子崎山筑登之持参

一刻たはこ五把 一熊上茶一包

九月中

一六日、崎山筑登之粟国しま江近日罷渡候由
二而暇乞ニ罷出候付、左之通進候、

一刻たはこ二折 一琉たはこ入一

一十四日、宜寿次親方をなちやら江玉子焼餅一箱
胡戸丸一朱具差遣候事、

一十九日、今日中之九日ニ而内間祝ニ付ふた肉
五斤差遣候事、

但、代銭十六貫五百文

一廿五日、喜名家内窮迫ニ付米一俵差遣候事、

一同日、渡嘉敷し家焼失ニ付左之通差遣候事、

一錢五拾貫文私一 一錢五拾貫文□□方ろ
一米志斗悴親方ろ

但、下代照屋・当銘も右同ニ付親方ろ米

五升ツ、くり候事

一卅日、郷田源兵衛殿江散砂糖一重・八重山いりこ
十手紙を以進覽いたし候、

一昨廿八日悴御招ニ付参り候付、反魂丹
払底ニ而御無心申上候付十五袋被給候付、

右御礼与ノ右通也、

十一月申

一二月、屋比久里之子親雲上死去ニ付錢五拾貫文合力
但、親方ろ米一俵

一五日、嘉陽御會祖母御当迫ニ而朝夕之御飯も

一六日、崎山筑登之粟国しま江近日罷渡候由
二而暇乞ニ罷出候付、左之通進候、

一刻たはこ二折 一琉たはこ入一

一十四日、宜寿次親方をなちやら江玉子焼餅一箱
胡戸丸一朱具差遣候事、

一十九日、今日中之九日ニ而内間祝ニ付ふた肉
五斤差遣候事、

但、代銭十六貫五百文

一廿五日、喜名家内窮迫ニ付米一俵差遣候事、

一同日、渡嘉敷し家焼失ニ付左之通差遣候事、

一錢五拾貫文私ろ 一錢五拾貫文□□方ろ
一米志斗悴親方ろ

但、下代照屋・当銘も右同ニ付親方ろ米

五升ツ、くり候事

一卅日、郷田源兵衛殿江散砂糖一重・八重山いりこ
十手紙を以進覽いたし候、

一昨廿八日悴御招ニ付参り候付、反魂丹
払底ニ而御無心申上候付十五袋被給候付、

右御礼与ノ右通也、

十一月申

一二月、屋比久里之子親雲上死去ニ付錢五拾貫文合力
但、親方ろ米一俵

一五日、嘉陽御會祖母御当迫ニ而朝夕之御飯も

續兼候由承、私又者倅兩人ニ而米三升ツ、もたせ
上候事、

但、此前も米半俵ハ前川拵ニ而借上候由、

一 九日、多和田し江左之通相讓候、

一 中奉書十五枚

一 鼠毛一ノ筆二本

一 廿一日、奥平親方娘婚禮ニ而左之通差遣候、

一 纏り手掛一筋

一 句髪付一朱具

一 たはこ七把

右私が

一 纏り手掛一筋

一 薄茶々わん一

一 国分たはこ七把

右親方が

昨日宜寿次御見廻ニ罷出此方江とまり候

一 廿八日、喜久里里士之子親雲上母・名嘉原里之子親雲上母被罷出候付

左之通進候、

刻たはこ三折ツ、喜久里里之子親雲上

名嘉原里之子親雲上、

和扇子一本名嘉原里之子親雲上三男

母

真山戸

十二月中

一 朔日、喜名親雲上内儀新里方江参り、上原御殿

むたしや婚禮首尾能相濟候礼ニ左之通進候、

一 錢三十貫文私が

一同式拾貫文室が

一 同日、先年召遣候筑平良にや相果候付、米

五升差遣候、

右親方が
一 初日喜名親雲上内儀新里方江参り、上原御殿
一 一也婚禮首尾能相濟候礼ニ左之通進候、
一 一也三拾貫文私が 一同式拾貫文室が
一 同日先年召遣候筑平良にや相果候付、米
五升差遣候、

一 一也三拾貫文私が 一同式拾貫文室が
一 同日先年召遣候筑平良にや相果候付、米
五升差遣候、

右親方が

一 初日喜名親雲上内儀新里方江参り、上原御殿

一 一也婚禮首尾能相濟候礼ニ左之通進候、

一 一也三拾貫文私が 一同式拾貫文室が

一 同日先年召遣候筑平良にや相果候付、米

五升差遣候、

一 一也三拾貫文私が 一同式拾貫文室が

一 同日先年召遣候筑平良にや相果候付、米

一 寄書地読し御懐江塩ふた一折七斤ほど有合二付

一 同日郷田源兵衛殿江塩ふた九斤、手紙を以差遣候事、

一 但、忘中御尋尋ノ黒豆一重到来二付、右御札手紙を以申上、猶又本文之通候、

一 十日、惣聞天願里之子親雲上江懐中きせる一本袋共相讓候、

一 但、論鎔布卷之品

一 九日、親方并喜名里之子親雲上江銀なかし唐きせる一本ツ、相讓候、

一 十二日、御隠居勝連按司御子・勝連按司同をなちやら御洗骨二付、左之通差上候、

一 私方赤むしかう一重 御香・御酒代

一 一室方かうらい餅一重

一 十四日、故松田里之子内儀嫡子誕生二付、昆布一折三斤祝候付差遣候、

一 同日、糸数親方長々病氣二付、安否尋二付左之通差進候、

一 私方生魚二喉 一親方たす一重

一 十六日、高江洲里之子親雲上相招、上原御殿むたしや縁組二付世話いたし候礼謝申述、左之通進候、

一 二日、幸地親方御懐江塩ふた一折七斤ほど有合二付

一 同日郷田源兵衛殿江塩ふた九斤、手紙を以差遣候事、

一 但、忘中御尋尋ノ黒豆一重到来二付、右御札手紙を以申上、猶又本文之通候、

一 十日、惣聞天願里之子親雲上江懐中きせる一本袋共相讓候、

一 但、論鎔布卷之品

一 九日、親方并喜名里之子親雲上江銀なかし唐きせる一本ツ、相讓候、

一 十二日、御隠居勝連按司御子・勝連按司同をなちやら御洗骨二付、左之通差上候、

一 私方赤むしかう一重 御香・御酒代

一 一室方かうらい餅一重

一 十四日、故松田里之子内儀嫡子誕生二付、昆布一折三斤祝候付差遣候、

一 同日、糸数親方長々病氣二付、安否尋二付左之通差進候、

一 私方生魚二喉 一親方たす一重

一 十六日、高江洲里之子親雲上相招、上原御殿むたしや縁組二付世話いたし候礼謝申述、左之通進候、

懐中きせる一本
一刻たはこ三折
一芋物五尺手掛一

嘉慶十一年丙寅方々江進物留卯年迄

正月半

一四日、知念親方病氣尋として左之通進候、
一かす寺一箱
一八日、夜前佐久真里之子親雲上、次男誕生三付、左之通差遣候、
一錢式拾貫文 私名 一同拾貫文 室より 一同三拾貫文 親方名
一十五日、嘉陽御會祖母江左之通差上候、
一熊上茶一包 一散砂糖一朱具
一同日、前川里之子妻産前二付、手薬用錢式拾貫文くり候事、
一十六日、村田親雲上安否尋とノ私・親方兩人三而、
渡嘉敷し差遣候

一懷中きせる一本
一刻たはこ三折
一芋物五尺手掛一

嘉慶十一年丙寅方々江進物留卯年迄

正月半

一四日、知念親方病氣尋として左之通進候、
一かす寺一箱
一八日、夜前佐久真里之子親雲上、次男誕生三付、左之通差遣候、
一錢式拾貫文 私名 一同拾貫文 室より 一同三拾貫文 親方名
一十五日、嘉陽御會祖母江左之通差上候、
一熊上茶一包 一散砂糖一朱具
一同日、前川里之子妻産前二付、手薬用錢式拾貫文くり候事、
一十六日、村田親雲上安否尋とノ私・親方兩人三而、
渡嘉敷し差遣候

御通差遣候

一 芋葛一重 一 へん豆一重

一 十七日、物慶里之子親雲上明後十九日、間切江罷下候由二而暇乞ニ罷出候付、左之通進候、

一 一五尺手掛一筋 一刻多葉粉十折

一 琉たはく入五ツ

一 十九日、幸地之渡口里之子べんどく相煩候付、安否尋として玉子焼餅一重差遣候、

一 廿四日、此内より伊江按司御不快ニ而すいまあ茶七寸一重差上候事、

但、御叔母江も一重差上候事、

一 同日、上原御殿むたしや縁組之儀、辺土名親雲上江御頼申進置候処、首尾克相濟候礼として

左之通進覽いたし候事、
手紙相濟差遣候

一 扇子一箱式本入 一刻多葉粉五折

一 和茶家一ツ 一 錦たはく入一

一 廿八日、嘉陽御會祖母御事、去廿四日御脇之下引つり御難儀之体候処、いまた御快無之、殊ニ御窮迫之由承、左之通差上候事、

私より 一 散砂糖一朱具 親方より 一 錢拾貫文

二月申

一 二日、次男与那城里之子親雲上、此内より口中之(痛カ)有之、

一 二月申

一 一 芋葛一重 一 へん豆一重
一 十七日、物慶里之子親雲上明後十九日、間切江罷下候由二而暇乞ニ罷出候付、左之通進候、
一 一五尺手掛一筋 一刻多葉粉十折
一 琉たはく入五ツ
一 十九日、幸地之渡口里之子べんどく相煩候付、安否尋として玉子焼餅一重差遣候、
一 廿四日、此内より伊江按司御不快ニ而すいまあ茶七寸一重差上候事、
但、御叔母江も一重差上候事、

出立、大分血走御世話之段承、左之通夫婦
ニ而安否尋として差遣候事、

一 吉野葛一包 一 八ん豆七寸一重

一 喜名親雲上、里主初代合ニ而罷登相祝候付、左之通
差遣候、

一 一ふた肉十斤

一 一刻多葉粉三包

一 同日、御飯米御差迫之由ニ而、親方米五升
もたせ上候事、

一 同日、喜見城御殿大御小飯御祝ニ付、御料理被下候付、
左之通差上候事、

一 同日、右通御料理被下候付、母様御始いづれも招上候付、
御茶請調料錢拾貫文室江相渡候事、

一 十五日、喜名親雲上泊地頭被仰付候御拜ニ付、昆布
三斤差遣候事、

一 十六日、上村親雲上卯中魚御望之由承、赤魚

一 一草物手拭一ツ

一 同日、御飯米御差迫之由ニ而、親方米五升
もたせ上候事、

一 十二日、喜見城御殿大御小飯御祝ニ付、御料理被下候付、
左之通差上候事、

一 昆布一折五斤

一 同日、右通御料理被下候付、母様御始いづれも招上候付、
御茶請調料錢拾貫文室江相渡候事、

一 十五日、喜名親雲上泊地頭被仰付候御拜ニ付、昆布
三斤差遣候事、

一 十六日、上村親雲上卯中魚御望之由承、赤魚

一 同日、右通御料理被下候付、母様御始いづれも招上候付、
御茶請調料錢拾貫文室江相渡候事、

一 昆布一折五斤

一 十五日、喜名親雲上泊地頭被仰付候御拜ニ付、昆布
三斤差遣候事、

一 十六日、上村親雲上卯中魚御望之由承、赤魚

一 同日、右通御料理被下候付、母様御始いづれも招上候付、
御茶請調料錢拾貫文室江相渡候事、

一 昆布一折五斤

一 十五日、喜名親雲上泊地頭被仰付候御拜ニ付、昆布
三斤差遣候事、

一 十六日、上村親雲上卯中魚御望之由承、赤魚

三本・墨魚式本、野崎にやヲ以もたせ進候事、
但、此内者福祿寿之詩歌共段々被遣、右内礼之
心入二付、本文之通、

一 去十日比、玉あく匠与申珍敷花、其外詠歌共
被贈給被入念儀与存候事、

一 十八日、前川里之子妻産後為葉用いら部うなし
拾三貫文ニ而買入くり候、

但、産前ニも錢貳拾貫文くり候、

一 十九日、親方御物奉行被仰付候為祝儀、伊江島
塩ふた到来ニ付、左之通差上候事、

一 母様江一折 一宜寿次親方・喜久里
里之子親雲上・喜名里之子親雲上一折完、

一 廿五日、知花里之子親雲上妻見廻ニ罷出候付、私・親方
兩人ニ而錢拾貫文くり候事、

但、家内差迫候由、兼々承候付、

一 廿八日、崎山里之子親雲上より粟国しまニ而相求たる由ニ而、
蘇鉄小かふ二鉢相讓候事、

但、鉢者此方より差遣候、

一 廿九日、喜名し・同思次良・かま戸江百田紙壹帖ツ、
くり候、

三月 中

二日、宜野湾□□塩ふた一折、悴る差上候事、

但、御物奉行被仰付候為祝儀、伊江島に到来ニ付、

一 廿九日、喜名し・同思次良・かま戸江百田紙壹帖ツ、
くり候、

三月 中

二日、宜野湾□□塩ふた一折、悴る差上候事、

但、御物奉行被仰付候為祝儀、伊江島に到来ニ付、

一 廿九日、喜名し・同思次良・かま戸江百田紙壹帖ツ、
くり候、

三月 中

二日、宜野湾□□塩ふた一折、悴る差上候事、

但、御物奉行被仰付候為祝儀、伊江島に到来ニ付、

一 二日 内間人数下屋敷ニ慰ニ罷出候付、茶一包、散砂糖六寸一重差遣候、

但、宜野山御母をまんとう八寸一重、安谷屋を

艾餅一包、メ物一重到来

一 四日、首里之大主部保榮茂里之子妻江縮手掛

了、御慶し罷出承候者、父事当分腹之痛

有之、難儀之体ニ候処、御奉行御乗船御下之砌

御汐懸被成事も可有之候間、早々罷下候様

惣地頭を被申付明日罷下等候、暇乞ニ罷出等候処

右通故不能出由候付、もたせ進候、

惣慶里之子親掌上江

一 半切紙一折

但、惣慶しも父不快ニ付而相付罷下由候付、尤なら

品物不有合ニ付、乍輕少進候事、

一 廿三日、池原親雲上家内人数弁之嶽水撫ニ

被罷出、晩方八下やしきニ被罷越見物被致度由、

豊見城里之子親雲上妻案内有之由承候付、茶たん

あふら茶請散砂糖七寸一重差遣候事、

一 廿四日、真鶴手薬料とノ錢三拾貫文くり候事、

一 廿日、惣慶し罷出承候者、父事当分腹之痛

有之、難儀之体ニ候処、御奉行御乗船御下之砌

御汐懸被成事も可有之候間、早々罷下候様

惣地頭を被申付明日罷下等候、暇乞ニ罷出等候処

右通故不能出由候付、もたせ進候、

惣慶里之子親掌上江

一 半切紙一折

但、惣慶しも父不快ニ付而相付罷下由候付、尤なら

品物不有合ニ付、乍輕少進候事、

四月

一 初日 旅衆三平等御立願二付、左之通差遣候事、
 一 伊江御殿・幸地殿内江玉子五拾完差遣候事、
 一 奥平江昆布一折、右同断、
 一 十六日、上原按司御室子共惣様相列罷出候付、
 一 廿九日、奥村里之子親雲上江以老刻たわく三折進候事、

一 五日、幸地初言作らむ事、父天願里之子親雲上
 始其外苦勞いたし、殊今日ハあふしはら遊二而錢
 拾一貫文三而まんと取寄、供之者迄馳走いたし
 候事、
 一 十二日、親方後り写細帯地壱筋望候付、相讓候事、
 一 廿八日、月堪長老客来之由承候付、左之通差上候、
 一 散砂糖七寸一重 一 せん茶一包
 但、七九郎殿の到来之等
 同日、前川里之子妻次郎江乳吞せ候様相頼候付、
 たはく五把くり候事、

廿八日、内間・前川・富盛・豊見城むたしや四人江
以老たわく二折完進候事、

五月中

一四日、勝連御殿御子共波龍舟見物ニ罷下候付、左之通

くり候事、
まつ金
一和扇子壹本
真つる

一錢三貫文
かま戸
一同壹本
真加戸
一錢五貫文

一かま戸あむ子かま、右同ニ付罷出候付、扇子壹本くり候、
一うたあ、勝連御殿供ニ而罷下候処、童子共江みやじ買求

くり候由三而、室を錢乞候付、式貫文くり候付、私も
三貫文くり候事、

一同日、喜名子・同次良・孫かま戸江百田紙一帖完くり
候事、

一八日、我喜屋親雲上・豊村親雲上相招、此中之礼謝
申達、蕎麦切馳走いたし、左之通進候事、

一刻たはく五折ツ、
親方
一和扇子一箱ツ、三本人
一國分たはく二斤ツ、

一九日、去二日幸地里之子をなちやら女子御誕生
二而、左之通差上候事、

私
一玉子五拾
一牛房一折

一十五日、富盛・上原御殿罷出候付、蠟式了ツ、くり
候事、

一 一 月 喜 名 子 同 次 良 孫 か ま 戸 江 百 田 紙 一 帖 完 くり
候 事
一 一 我 喜 屋 親 雲 上 豊 村 親 雲 上 相 招 此 中 之 礼 謝
申 達 蕎 麦 切 馳 走 いた し 左 之 通 進 候 事
一 刻 た は く 五 折 ツ
一 和 扇 子 一 箱 ツ 三 本 入
一 國 分 た は く 二 斤 ツ
一 九 日 去 二 日 幸 地 里 之 子 を な ち や ら 女 子 御 誕 生
二 而 左 之 通 差 上 候 事
一 玉 子 五 拾
一 牛 房 一 折
一 十 五 日 富 盛 上 原 御 殿 罷 出 候 付 蠟 式 了 ツ くり
候 事

一廿六日、去十九日幸地親方那覇江被罷下候付、安否尋として、私・親方兩人ニ而、左之通差遣候、

一廿七日、先日小浜里之子親雲上る寿之大字書調被給候付、礼謝之心入ニ而、左之通進候、

一廿九日、勝連御殿・嘉陽・上原御殿御見廻、左之通進候事、

一廿九日、共江口くり候
一千餅式枚完
嘉陽御祖母江次男水田里之子親雲上相果、御忌中御尋何敷差上申考候処、急ニ相成此通
一錢式拾貫文、

六月中

一廿一日、良あん江乳之出候薬羊肉買入料として錢

五貫文、くり候事、

一十日、当村綱挽ニ付、見物ニ美里御殿江母様御始御出候付、散砂糖調きんひん一重差上候事、

一十七日、嘉陽内儀江産後手薬料として、左之通差遣候、

一十八日、豊村親雲上此内る病氣ニ付、安否尋として

遍豆八寸一重差遣候事、

一廿日、御物当阿波根里之子親雲上内儀江鯉大ふし

一廿六日、去十九日幸地親方那覇江被罷下候付、安否尋として、私・親方兩人ニ而、左之通差遣候、

一まんとう一苺ごき 百五十形 百三十

一同日、先日小浜里之子親雲上る寿之大字書調被給候付、礼謝之心入ニ而、左之通進候、

一清明茶一包 一散砂糖一朱具

一廿九日、勝連御殿・嘉陽・上原御殿御見廻、左之通進候事、

(口口) 共江口くり候
一千餅式枚完

嘉陽御祖母江次男水田里之子親雲上相果、御忌中御尋何敷差上申考候処、急ニ相成此通
一錢式拾貫文、

六月中

一廿一日、良あん江乳之出候薬羊肉買入料として錢

五貫文、くり候事、

一十日、当村綱挽ニ付、見物ニ美里御殿江母様御始御出候付、散砂糖調きんひん一重差上候事、

一十七日、嘉陽内儀江産後手薬料として、左之通差遣候、

私室の
一錢式拾貫文 一拾貫文

一十八日、豊村親雲上此内る病氣ニ付、安否尋として

遍豆八寸一重差遣候事、

一廿日、御物当阿波根里之子親雲上内儀江鯉大ふし

二進候

任じ申上候女子不出來ニ付、安否尋之心入、廿一日、小浜里之子親雲上下屋敷五・六日之間借宅ニ而昨日被引移候付、翌日左之通差遣候、

一 米四升

一 廿二日、かま戸、我喜屋親雲上方江參り候付、左之通差遣候、

一 清明茶一包

一 散砂糖八寸一重

一 廿四日、喜名里之子親雲上結毒差発、養生料とノ私・忰兩人ニ而錢百貫文差遣候事、

但、來ル廿七日、近天一氣湯相用申筈、

一 廿六日、村田親雲上安否尋としても葛一重・遍豆一重、私・忰兩人差遣候事、

但、長々懸御目不申、何ぞ差障り不申候ハ、御見廻いたし度由、案内させ候処、此内々不快ニ有之候間、

些快罷成候ハ、此方江・被罷出由、

一 廿五日、勝連按司御れん病御煩ニ付、白あひる一ツ、

白庭鳥一ツ、比嘉あんしたれヲ以差上候事、

但、廿三日比、十一卷之伝れん病之養生拔書

いたし、もたせ上候事、
右之書物ニ右兩種葉之段、相見得候付本文之通
一 廿七日、北条織部殿江御安否御尋申上、かす寺二箱差上候事、

一 廿七日、小浜里之子親雲上、結毒差発候事、
一 廿七日、北条織部殿江御安否御尋申上、かす寺二箱差上候事、

七月

甲子月、浦崎筑登之親雲上之糸瓜三・かうや四ツ到来

一 浦崎筑登之親雲上之糸瓜三・かうや四ツ到来

一 十二日、紫金提一母様江差上候事、

一 十三日、渡嘉敷子江紺島衣裳一ツ相讓候事、

一 十七日、喜名里之子親雲上江養生料とノ私悴兩人ニ而

錢五十貫文見次いたし候事

一 同日、宜寿次普請ニ付、母様此方江御とまり被成候付、御廻料として錢拾貫文室江相渡候事、

一 十八日、御手薬用としていら部うなじ一本七貫文、ふたあくら骨四貫文ニ而買入差上候事、

一 廿一日、嘉陽御會祖母此内之御病氣ニ付、私并悴兩人ニ而錢三拾貫文差上候事

一 廿五日、垣花之到来之桑布一端悴親方江相讓候事、

一 同日、縮横あや古着一ツ、下女うし江くり候、

一 同日、瀬底里之子親雲上内儀罷出とうふ六箱持參ニ付、刻たはく三折進候、

一 廿九日、瀬底里之子親雲上江つうろろうまあ衣裳一端相讓候事、

一 廿八日、宜寿次龜江左之通くり候、

一 小文筆一本 一 小奉書五枚一卷

一 廿九日、嘉陽之与那城御殿江參上いたし候処、手引一ツ之

一 廿九日、嘉陽之与那城御殿江參上いたし候処、手引一ツ之

一 廿九日、嘉陽之与那城御殿江參上いたし候処、手引一ツ之

一 廿九日、嘉陽之与那城御殿江參上いたし候処、手引一ツ之

休・まんとう共御馳走、段々御心入之儀ニ候、右ニ付左之
通取寄、童子共江くり候、

一 水砂糖一朱具

一 廿九日、真境名里之子親雲上之左之通到来、

一 北源茶一包

一 とうふやう一壺

八月 八月 中

一 三日、喜名親雲上女孫真うし来月婚礼ニ付、
左之通くり候、

一 白細上布一反

一 同日、妹むたしや事、母様御養方其外家内諸事
取計、亀素立方迄入念感心いたし候付、左之通相讓候事、

一 一丈島一端

一 三日、上原按司御娘真加戸婚礼前ニ付、縮緬一反相讓候
代錢として錢三百貫文之内百五拾貫文、比嘉あん
したりヲ以差遣候、

但、百五拾貫文ハ七月二日、同人ヲ以差遣候、

一 五日、村田親雲上江黍葛一包進候事、

但、先日下し有之由ニ而望之由有之候処、

不有合此内仕立候付もたせ進候、

一 七日、喜名はあ前病氣ニ付、胡麻一重差遣候事、

一 八日、嘉陽名米壹俵借いたし度由申来候付、庫理方より

休・まんとう共御馳走、段々御心入之儀ニ候、右ニ付左之
通取寄、童子共江くり候、

一 水砂糖一朱具

一 廿九日、真境名里之子親雲上之左之通到来、

一 北源茶一包

一 とうふやう一壺

八月 八月 中

一 三日、喜名親雲上女孫真うし来月婚礼ニ付、
左之通くり候、

一 白細上布一反

一 同日、妹むたしや事、母様御養方其外家内諸事
取計、亀素立方迄入念感心いたし候付、左之通相讓候事、

一 一丈島一端

一 三日、上原按司御娘真加戸婚礼前ニ付、縮緬一反相讓候
代錢として錢三百貫文之内百五拾貫文、比嘉あん
したりヲ以差遣候、

但、百五拾貫文ハ七月二日、同人ヲ以差遣候、

一 五日、村田親雲上江黍葛一包進候事、

但、先日下し有之由ニ而望之由有之候処、

不有合此内仕立候付もたせ進候、

一 七日、喜名はあ前病氣ニ付、胡麻一重差遣候事、

一 八日、嘉陽名米壹俵借いたし度由申来候付、庫理方より

一 休むせむ候事

一 廿一日、我喜屋親雲上被罷出、三良事病気些

快罷成候へ共食事進兼、其上湿き出候付、風門之穴

又者中完灸被給候付、左之通三ら江くり候事、

一 和扇子一箱 一千餅二ツ

一 廿九日、四男知花し揚字持参三付、小文筆二本

くり候、

一 卅日、与那覇親雲上女子二ツ成者風毒七ツ出、最早

快氣いたし候へ共いまた全快無之、薬用万寿荣葉

もらいニ兄与那覇し罷出候付、余り痛敷候付左之通

女子ニもたせくり候、

一 一まり一ツ 一手掛志ツ

一 但、嫡子与那覇し歳十二始而罷出候付、小文筆

二本くり候事、

一 九月中

一 十六日、兼本里之子親雲上唐土産与左之通到来、

一 一蓋茶わん二枚 一とうふやう二壺

一 煎茶々わん一束 一中茶碗一束

一 筭寒一束 一菜皿一束

一 清明茶一斤一包 一とんひやんさい一端十三尋

但、此布ハ入用無之候付、同十九日差帰、何敷

入用之輕品くり候様相達候事

十九日、小濱里之子親雲上左之通到来、

一野ぬる一重

同日、古謝里之子親雲上左之通到来、

一からいも一はけ 一野ぬる一重

但、解文式及筆二本、比嘉里之子親雲上三而御右筆衆

但、解文式及筆二本、比嘉里之子親雲上三而御右筆衆

文章筆二相替度由相頼置候処、古謝里之子親雲上

文章筆二相替度由相頼置候処、古謝里之子親雲上

有合三付、文章筆二本到来、其序二左之筆

有合三付、文章筆二本到来、其序二左之筆

同日、佐久本里之子親雲上左之通到来、

右同

一高檀子五枚

同日、佐久本里之子親雲上左之通到来、

一廿五日、次男伊集里之子親雲上江着懸之紺地衣裳一枚

一廿五日、次男伊集里之子親雲上江着懸之紺地衣裳一枚

進候事、

進候事、

但、唐土産として段々厚心入之品共到来候付、

十月 中

十月 中

一五日、上原御殿お戸腫物催二付見廻二罷出候処、

一五日、上原御殿お戸腫物催二付見廻二罷出候処、

何そ念遣之儀三而八無之、母つる事娘共婚禮前

何そ念遣之儀三而八無之、母つる事娘共婚禮前

二付別而取込、殊お戸腫物二付而彼是昼夜及

二付別而取込、殊お戸腫物二付而彼是昼夜及

世話候半、殊之外草臥体三相見得、繁多之時分

世話候半、殊之外草臥体三相見得、繁多之時分

病氣共いたし候付、別而如何三存、室江も相談之上

病氣共いたし候付、別而如何三存、室江も相談之上

生魚之煮物、又者兩人三而錢式拾貫文差遣候事、

一六日、次男崎山し病氣之由、親崎山承候付、私・悴

一六日、次男崎山し病氣之由、親崎山承候付、私・悴

三而安否尋として左之通差遣候、

一たす七寸一重

古く勝連按司御薬用北京人参、新茶家二而
煎不申候而不叶候処、有合不申候間、新茶家借いたし
度由、松本里之子罷出候付、三島手茶家一ツ相渡候事、
但、右茶家者按司江差上候間、返弁二不及由相達候
事、

廿九日、司雲上按司御病氣為御尋あんしたれヲ以
差上候事、

ひき糯菅重、真塗巻七寸
同日、崎山筑登之親雲上忌中尋として悴親方兩人
二而米五升差遣候事、

十一月中
五日、母様江差上候事、
一諸白八合五勺

同日、勝連按司御病氣為御尋差上候事、
一散砂糖一重六寸

一十七日、前川里之子親雲上猶子髮撫二付、左之通差遣候、
私私一さうみん四斤 悴一昆布一折

同日、勝連按司をなちやら産前二付、例之通
銭式拾貫文差遣候、

一廿日、上原御殿、あんしたれ木綿形付布四拾式貫
二而買入くり候事、

但、むたしや江相付、新里江参り候付、

...

一 同日、錢百五拾貫文、表水色(繪カ)絵垣さや、うら糞さや
 古衣裳、うらハ上原御殿を買入、表ハ望手無之之差文
 候付、此方も買入候付、代錢として左之通差遣候事、
 一 同日、新崎里之子親雲上事、此内ハ齒まき相催最早快相成
 候由承候へ共、安否尋として黒へん豆七寸一重差遣候事、
 一 同廿三日、保栄茂里之子娘誕生ニ付安否為尋、左之通
 差遣候事、

一 砂糖一朱具、 一 真黍湯之粉壹袋、
 一 廿一日、明日むたしや婚礼ニ付、左之通差上候事、
 私ハ 一 玉子五十 一 昆布一折、
 一 廿四日、与那覇文字子江左之通くり候事、
 一 和扇子一本、 一刻たはく三折、
 但、胡麻一重真黍湯之粉二袋到来ニ付、
 一 同日、守役小浜にや暇乞ニ罷出候付、左之通相讓候、
 父西江親雲上江 一刻たはく二折、
 一 廿六日、勝連按司御病氣御尋申上、左之通差上候事、
 一 鷹二羽 一 いれこ五ツ、
 但、かもハ佐久本里之子親雲上ハ到来、
 一 廿七日、嘉陽妻此ほと腫物差発はり打最早十三日
 罷成候処、痛相止不申及難儀、尤養生料も内間ハ
 差統候由承候付、左之通差遣候事、
 上問あもしれ差遣候、
 一 錢三拾貫文、

一 同日、錢百五拾貫文、表水色絵垣さや、うら糞さや
 古衣裳、うらハ上原御殿を買入、表ハ望手無之之差文
 候付、此方も買入候付、代錢として左之通差遣候事、
 一 同日、新崎里之子親雲上事、此内ハ齒まき相催最早快相成
 候由承候へ共、安否尋として黒へん豆七寸一重差遣候事、
 一 同廿三日、保栄茂里之子娘誕生ニ付安否為尋、左之通
 差遣候事、

一 砂糖一朱具、 一 真黍湯之粉壹袋、
 一 廿一日、明日むたしや婚礼ニ付、左之通差上候事、
 私ハ 一 玉子五十 一 昆布一折、
 一 廿四日、与那覇文字子江左之通くり候事、
 一 和扇子一本、 一刻たはく三折、
 但、胡麻一重真黍湯之粉二袋到来ニ付、
 一 同日、守役小浜にや暇乞ニ罷出候付、左之通相讓候、
 父西江親雲上江 一刻たはく二折、
 一 廿六日、勝連按司御病氣御尋申上、左之通差上候事、
 一 鷹二羽 一 いれこ五ツ、
 但、かもハ佐久本里之子親雲上ハ到来、
 一 廿七日、嘉陽妻此ほと腫物差発はり打最早十三日
 罷成候処、痛相止不申及難儀、尤養生料も内間ハ
 差統候由承候付、左之通差遣候事、
 上問あもしれ差遣候、
 一 錢三拾貫文、

古く新里江安否尋として比むしたれヲ以、赤むしかう
一重差遣候事、

十二月申

一 四日、出家衆御拝三付、左之通差遣候事、
一 赤むしかう一重

一 茶式包、北源・水蒸

但、円覚寺江

一 扇子一箱

但、法堂江

一 扇子一箱

但、慈眼院江

一 昆布一折三斤半

外悴も右之人数并天界寺江扇子并昆布

一折ツ、差遣候、

一 十三日、嵩島親方病氣大切之由承、左之通屋良筑登之親雲上
ヲ以差遣候、

一 引たす七寸一重

一 散砂糖六寸一重

右之通差遣候処、今日死去被致候由二而持帰候事、

一 廿九日、勝連按司をなちやら事、去廿四日男子誕生

いたし候付、例之通手薬用として差遣候、

一 銭三十拾貫文

卯年

正月申

正月申

外悴も右之人数并天界寺江扇子并昆布
一折ツ、差遣候、
一 十三日、嵩島親方病氣大切之由承、左之通屋良筑登之親雲上
ヲ以差遣候、
一 引たす七寸一重
一 散砂糖六寸一重
右之通差遣候処、今日死去被致候由二而持帰候事、
一 廿九日、勝連按司をなちやら事、去廿四日男子誕生
いたし候付、例之通手薬用として差遣候、
一 銭三十拾貫文
卯年
正月申

下位に梅月と病氣を大梅諸白と白麴酒
差上候事

九日、唐宝蔵一、宜寿次龜江くり候、

十一日、喜名里之子親雲上江解文一ノ筆一本、小文筆二本相讓候、
但、悴江相渡候書付、清書相頼候付、

十七日、私事、此比腹合あしく候付、内間親雲上相招
はら三四ツ灸いたし、折節女子共罷出候付、錢

拾貫文かて物料として室江相渡候事、

廿六日、仲村渠親方江名渡山筑登之親雲上差遣、樽唐名御頼
いたし候付、左之通致進覽候、

一 扇子一箱三本入 一 国分たわく五把
一 百田紙巻束 一 焼酎一瓶一沸五合

廿七日、元興寺石親座主江樽名乗御頼いたし候付、
左之通致進覽候、

一 扇子一箱三本入 一 百田かミ一束
一 焼酎一瓶

二月 中

十二日、前川親雲上妻事、此内夜寝不申草臥
候由承、此方江呼せ我喜屋親雲上相頼、養生させ候付、
手薬料錢式拾貫文くり候事、

十四日、同人養生ニ我喜屋親雲上被罷出候付、慰ニも可
相成与申左之通、進候事、

二十日、前川親雲上妻事、此内夜寝不申草臥
候由承、此方江呼せ我喜屋親雲上相頼、養生させ候付、
手薬料錢式拾貫文くり候事、

二十日、同人養生ニ我喜屋親雲上被罷出候付、慰ニも可
相成与申左之通、進候事、

二十日、同人養生ニ我喜屋親雲上被罷出候付、慰ニも可
相成与申左之通、進候事、

二十日、同人養生ニ我喜屋親雲上被罷出候付、慰ニも可
相成与申左之通、進候事、

一 燒茶々わん一束白燒 一同茶家一ツ 白燒二梅之花模様有ル

一 同日、上原御殿真加戸、明日婚禮ニ付刻たはく十五折

もたせ進候事、

但、右三付、先日緋縮緬一反之代錢三百貫文相讓候事、

一十二日、四男前川子、上原御殿江宮仕ニ罷出候付、左之通相讓候、

一 錦たはく入一ツ 一和扇子一本

一廿三日、上江洲里主をなちやら江一昨日刻たはく十五折相讓候処、多人数江進用不足も可有之候間、

今日左之通差遣候、

(一) 刻たはく五折、一昨日進之等取合式拾折、

一廿六日、前川親雲上妻病氣快罷成、今日帰宅いたし候付、錢貳拾貫文くり候事

一廿七日、奥間里之子親雲上、此ほと段々入念相勤候付、堅筋ひとへ衣裳一枚相讓候事、

一同日、上江洲里主をなちやら安否尋として赤むしかう一重差遣候事、

三月 中

白燒二梅之花模様有ル

一 燒茶々わん一束

一 同日、上原御殿真加戸、明日婚禮ニ付刻たはく十五折

もたせ進候事、

但、右三付、先日緋縮緬一反之代錢三百貫文相讓候事、

一十二日、四男前川子、上原御殿江宮仕ニ罷出候付、左之通相讓候、

一 錦たはく入一ツ 一和扇子一本

一廿三日、上江洲里主をなちやら江一昨日刻たはく十五折相讓候処、多人数江進用不足も可有之候間、

今日左之通差遣候、

(一) 刻たはく五折、一昨日進之等取合式拾折、

一廿六日、前川親雲上妻病氣快罷成、今日帰宅いたし候付、錢貳拾貫文くり候事

一廿七日、奥間里之子親雲上、此ほと段々入念相勤候付、堅筋ひとへ衣裳一枚相讓候事、

一同日、上江洲里主をなちやら安否尋として赤むしかう一重差遣候事、

三月 中

那覇江罷下居候処、到来為有之由ニ而、艾餅・同あん餅到来ニ付、左之通差遣候事、

一刻たはく五折

但、痛所者漸々快罷成候へ共、いまた寸切与

快方無之、来十五日比二者全快仕由、

医者申候由、

一五日、私事、去亥年舌之痛有之、内間親雲上

妻・前川親雲上妻兩人ニ而仲尾次子母相頼

立願仕置候二付、昨日富盛祖母相合三人末吉江

差越、結願仕由ニ而、今日此方江罷出みはな頂候事、

一右二付、例之通刻たはく二折ツ、三人江くり候事、

一右三人夜夕とまり候付、かて物料として錢拾貫文、

室江相渡候事、

一十日、鎮鎌字のき一ツ、宜寿次亀江相讓候事、

一十六日、新里里主をなちやら上江洲をなちやら罷出候付

国分多葉粉五把ツ、くり候事、

一十七日新里里主をなちやら夜夕とまり、今晚帰宅いたし

候付、散砂糖六寸一重みやじニくり候間、母江も

進候様、相達候事、

一同日、豊見城里之子親雲上内儀罷出候付、刻たはく三折

くり候事、

一十九日、小浜里之子親雲上書跡二卷、仲村渠にや江相讓候事、

右之人... 一十... 一十一... 一十二... 一十三... 一十四... 一十五... 一十六... 一十七... 一十八... 一十九... 二十...

一 廿一日、うし、幸地殿内江参り候付、親方御懷江散
 砂糖七寸一重もたせ差上候事、
 一 廿日、父天願里之子親雲上病氣ニ付、左之通差遣候事、
私より 一へん豆一重八寸 親方より 一黒砂糖一重八寸、四斤程
 一 廿三日、故嵩島親方百ヶ日ニ付、左之通渡嘉敷し
 ヲ以差遣候事、
 一 赤むしかう一重 一御香御酒代
 一 十七日、かま戸事、此比小学之文句能覚込、私見合
 用申付候へハ、無疑写シとり出殊勝之至候付、
 為褒美左之通くり候事、
 一 小文筆一本 一 百田紙一帖
 一 廿三日、明日新城里之子親雲上嫡子婚礼ニ付、左之通差遣候、
私より 一 生肴二喉 親方より 一 玉子五拾
 一 廿六日、知念小樽片髮結罷出候付、左之通くり候事、
 一 和扇子一本 一 はなかミ一折
 一 廿八日、上原御殿真牛・真銭仁・真まつ・かま戸江銭
 三貫ツ、くり候事、
 一 廿九日、大宜見按司をなちやら去月三男御誕生
 ニ付、今日私并室兩人ニ而、左之通差上候事、
 一 玉子三十 一 へん豆一重
 一 卅日、高嶺里之子内儀、去廿七日喜名江罷出居候処、
 昨朝かた引つり及難儀候由承、左之通差遣候事、

一 一匁七寸一重

一 四月廿二日、宜寿次親方御前始而罷出二付、左之通進候事、

一 一匁三拾貫文

一 四月中

一 二日、我喜屋親雲上江牛骨髓調合相頼候付、左之通

一 唐和茶二包

一 散砂糖一重八寸

一 五日、喜名親方御書院奉行被仰付候御拜二付、

一 左之通差遣候事、

一 私・親方兩人三而

一 昆布三斤半

一 六日、明七日奥平親方、三平ら御願二付、左之通差遣候、

一 私より

一 玉子五拾

一 同日、喜名里之子親雲上右同二付、左之通差遣候、

一 私より

一 錢式拾貫文

一 七日、小浜里之子親雲上、此内今帰仁間切江差越候由二而暇乞

一 被罷出候付、左之通進候、

一 一匁分たはく一斤

一 但、先日相頼置候五味万病図并福祿半斤ほと

一 之大字相調被給候付、右礼之心入三而右通進候、

一 仁義礼智述書も書調被給候事、

一 十一日、伊是名親方御懐御病氣二付、左之通差上候、

一 大白砂糖一重六寸

一 よしの葛一重

一 但、真鶴御見廻二参り候付、右通也、

同日、先日那覇我謝筑登之親雲上之御国御近付之方
到来為有之由ニ而、反龍丹四拾袋給候付、渡嘉敷
シヲ以右礼謝申達、左之通差遣候事、

一起炭式儀

但、此方江も佐久真親方乗船八十袋差下
候段、問合有之、右乗船も近々帰帆可有之
候間、式三十袋ニ而者当用相済申答候間、
其方入用有之候ハ、取歸し可申由をも可
相達由、申付候事、

十二日、富盛祖母罷出候付、琉焼とんぶり小形
一ツ・刻多葉粉一折相讓候事、

一十二日、富盛祖母罷出候付、琉焼とんぶり小形
一ツ・刻多葉粉一折相讓候事、

一富盛母が打平とく二折相讓候事、

一十七日、西原親雲上病氣ニ付、内間米葛入用
之由有之、一包もたせ候事、

一十八日、我喜屋親雲上病氣ニ付、安否尋として左之通
供西江にや差遣候、

一十八日、我喜屋親雲上病氣ニ付、安否尋として左之通
供西江にや差遣候、

一前川里之子親雲上御懷、此内疔疹御發被成候付、御安否
御尋申上、へん豆一袋差上候事、

一廿日、前川里之子親雲上御懷、此内疔疹御發被成候付、御安否
御尋申上、へん豆一袋差上候事、

一廿六日、知花親方、此内不快ニ付安否尋として
へん豆一袋差遣候、

一同日、麦之御初上候付、例之通まんとう護得久御殿、

一同日、麦之御初上候付、例之通まんとう護得久御殿、

本使名上外方より考より
 廿九日新崎親雲上明日の那覇詰付暇乞罷出候付、
 左之通進候、
 琉多葉粉十折
 五月中
 一五日、帳当座岡村筑登之親雲上此内積氣有之候由承、
 反魂丹二袋もたせ進候事、
 一十一日、村山里之子親雲上病氣二付、前川里之子親雲上差遣、安否
 尋としてよしの葛一包差遣候、
 一同日、勝連御殿真加戸六・七日前此方江罷居、今日
 罷歸候付、左之通、
 一なす少々、木瓜一みやじにくり候間、御殿江持参、
 一母江差上可申由、申付候事、
 一和大刻たはく二折、御父母様江可差上由申付、相讓候、
 一但、真加戸江も同一折くり候事、
 一十三日、宜寿次亀少々熱差発、此中より之湿、猶々
 差発、此方江も罷出不申候付、左之通持参くり
 候処、殊之外悦申候事、
 一絵半紙二卷書物箱二入、くり候事、
 一十五日、上原御殿御女子お戸、此内下シ有之、反魂丹
 くり二付一袋もたせ候事、
 一同日、宜寿次かめ、此内虫氣有之、又者湿疹も差発候付、

浦添御殿御孫宮里思次ら罷出候付、望二付

家鳩一正くり候事、

但、此間ニも家はと三ツ安谷屋真加戸、二ツ宜寿次

かめ江相讓候事、

一廿二日、嫡子真志喜し神拜ニ罷出候付、小文筆二本

くり候事、

一廿六日、円覚寺月堪長老、昨日宜寿次ニ而祈禱御頼

御出被成候付、右御礼申上、且又阿部茶進候御約束ニ而、

左之通取合致進覽候事、

一阿部茶一包 一琉焼茶家二

一散砂糖六寸一重

一廿八日、女子共罷出候付、左之通相讓候、

一琉焼とんぶり一ツ、

右、内間・前川・上原御殿江、但、富盛ハ見次相讓候、

六月申

一朔日、豊見城里之子親雲上内儀江こはうきは一ツ相讓候、

一三日、村山里之子親雲上病氣尋として、左之通差遣候、

一引たす一重七寸 一胡麻一重八寸

一朔日、宜寿次龜病氣ニ付、次らあん毎夜差遣乳喰せ

大儀いたし候付、左之通くり候、

一銭拾貫文 一米三升

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

但者乳母も右同断くり候

九日、左之人數仕上シニ付、今日那覇江罷下候由ニ而

暇乞ニ罷出候付、刻たはく五折ツ、進候事、

池原筑登之親雲上・小那覇里之子親雲上・比嘉筑登之親雲上、

但、岡村筑登之親雲上ハ今日船迎ニ那覇江罷下たる由、

然者直ニ居付、暇乞ニ者罷出間敷候間、

比嘉筑登之親雲上ニ而相届度由相頼五折比嘉江相渡候事、

十一日、喜名里之子親雲上いた敷祝ニ付、左之通差遣候、

私・親方兩人ニ而
一昆布一折
一錢拾五貫文ツ、

同廿四日、内間里之子親雲上つはた検者ニ而那覇江相詰

候付、刻たわく五折進候、

但、昨日宜野山、御茶飯ニ付罷登候段、内間下女

罷出承候付、彼ノ下女江相渡候事、

七月中

朔日、御茶湯用一森茶壺半斤入、宜寿次江差上

候事、

四日、次男前川里之子親雲上・五男前川里之子親雲上、此ほと病氣ニ付、

左之通差遣候、

次男江
一黒胡麻一重七寸
一五男江
一八ん豆一重七寸

三日、風御願ニ西森江罷出候付、富盛家内人數江

左之通進候、
富盛祖母江
一唐和茶二包
一刻たはく三包

但、龜乳母も右同断くり候

九日、左之人數仕上シニ付、今日那覇江罷下候由ニ而

暇乞ニ罷出候付、刻たはく五折ツ、進候事、

池原筑登之親雲上・小那覇里之子親雲上・比嘉筑登之親雲上、

但、岡村筑登之親雲上ハ今日船迎ニ那覇江罷下たる由、

然者直ニ居付、暇乞ニ者罷出間敷候間、

比嘉筑登之親雲上ニ而相届度由相頼五折比嘉江相渡候事、

十一日、喜名里之子親雲上いた敷祝ニ付、左之通差遣候、

私・親方兩人ニ而
一昆布一折
一錢拾五貫文ツ、

同廿四日、内間里之子親雲上つはた検者ニ而那覇江相詰

候付、刻たわく五折進候、

但、昨日宜野山、御茶飯ニ付罷登候段、内間下女

罷出承候付、彼ノ下女江相渡候事、

七月中

朔日、御茶湯用一森茶壺半斤入、宜寿次江差上

候事、

四日、次男前川里之子親雲上・五男前川里之子親雲上、此ほと病氣ニ付、

左之通差遣候、

次男江
一黒胡麻一重七寸
一五男江
一八ん豆一重七寸

三日、風御願ニ西森江罷出候付、富盛家内人數江

左之通進候、

富盛祖母江
一唐和茶二包
一刻たはく三包

一 喜名次様

一 十月廿三日、勝連按司をなちやら明十二日、間切江差越候二付、

左之通差遣候、

一 一錢三拾貫文

一 同拾貫文

一 同日、那覇国吉し見廻、たわく入失脚いたし候由申

候付、持懸之たわく入たわく入付、相讓候事、

一 十三日、美里王子・饒波按司加那し江すいまあ茶一重ツ、

御安否御尋申上差上候事、

一 当月初比、安田親雲上見廻被罷出、すいまあ茶進

候様約束いたし、翌日相調差遣候事、

一 廿八日、内間親雲上事、田地勤二付而明日山原方江出立

二付、左之通差遣候、

私私 一刻たわく十五折

廿九日親方私 一國分たわく十把

九月中

一 明三日、西平御祖母二十五年御回忌二付、左之通

差遣候、

一 散砂糖一重

一 一之森御茶一包

一 八日、喜名次ら勘定座江罷出候付、左之通くり候事、

一 一帯地一筋

一 一和扇子一本

私私 一玉子五拾

親方親方 一昆布一折

一 十日、勝連按司をなちやら明十二日、間切江差越候二付、

左之通差遣候、

私私 一錢三拾貫文

室并親方室并親方 一式拾貫文ツ、

一 同日、那覇国吉し見廻、たわく入失脚いたし候由申

候付、持懸之たわく入たわく入付、相讓候事、

一 十三日、美里王子・饒波按司加那し江すいまあ茶一重ツ、

御安否御尋申上差上候事、

一 当月初比、安田親雲上見廻被罷出、すいまあ茶進

候様約束いたし、翌日相調差遣候事、

一 廿八日、内間親雲上事、田地勤二付而明日山原方江出立

二付、左之通差遣候、

私私 一刻たわく十五折

室室 一さうみん一台

廿九日親方私 一國分たわく十把

九月中

一 明三日、西平御祖母二十五年御回忌二付、左之通

差遣候、

一 散砂糖一重

一 一之森御茶一包

一 八日、喜名次ら勘定座江罷出候付、左之通くり候事、

一 一帯地一筋

一 一和扇子一本

一 瀨底し怪我いたし、翌三日帰家いたし候付、
左之通くり候事、
私一 一錢拾五貫文
親方一 一同拾五貫文
一米三升

一 八日、明九日喜名初九日二付、上下やしき中相招
祝候付、左之通差遣候事、
私一 一錢拾五貫文
親方一 一同拾五貫文

一 今帰仁間切検者惣慶里之子親雲上、去月罷登候処、
今日暇乞罷出候付、左之通進候事、
一 和刻たはく一折
一 国分たはく三把

一 一十六日、五主兼本筑登之親雲上罷出候付、夜飯馳走
いたし、左之くり候、
(通脱カ)
一 国分たわく三把
美里御殿被下候内
一刻たわく一袋

一 同日、与那原里之子親雲上をなちやら三十五日二付、左之通
差上、御焼香仕候事、
私一 一黄むしかう一重
室一 一赤むしかう一重
一 御香御酒代
一 御香御酒代

一 廿三日、崎山筑登之此中之礼三罷出、忌中尋も
延引いたし及失礼候付、左之通相讓候、
一刻たわく三包
一包御奉行被下
二包美里王子被下候等

一 一 御香御酒代
一 御香御酒代

一 一 御香御酒代
一 御香御酒代

一 一 御香御酒代
一 御香御酒代

九月廿七日、新崎筑登之親雲上事、饞別仕管候処、隙無之、最早近々
出帆仕由承^候付、左之通差遣候、

右、悴・私兩人二而、

一 一ふた式拾斤一壺

一 焼酎七沸

十月 中

十月一日、内間親雲上女子真いぬ来月婚礼仕
候付、紕縮緬桐衣壹ツ相讓申管候処、有合
不申付左之通差遣候、

一 一錢式百貫文、

一 白木綿布反^{七尋半}

一 一錢三拾貫文

但、木綿紺地布一反相讓度由有之、本文之通

一 廿二日、喜名次郎昨日下午庫理小赤頭被仰付候付、

左之通相讓候、

一 かいすい印籠一ツ小形

一 緒メ玉一ツ麿玉

一 象芽さる之形根付一ツ

但、緒貫調相讓候、

一 廿五日、喜名次郎御拝ニ付、左之通差遣候、

一 私・悴兩人二而

一 一ふたし、八斤

一 廿七日、德里筑登之親雲上明日山原江罷越候由二而、暇乞ニ

罷出候付、左之通相讓候、

但、木綿紺地布一反相讓度由有之、本文之通
小袖表一枚相讓度由有之、
一 喜名次郎昨日下庫理小赤頭被仰付候付、
左之通相讓候、
一 かいすい印籠一ツ小形
一 緒メ玉一ツ麿玉
一 象芽さる之形根付一ツ
但、緒貫調相讓候、
一 廿五日、喜名次郎御拝ニ付、左之通差遣候、
一 私・悴兩人二而
一 一ふたし、八斤
一 廿七日、德里筑登之親雲上明日山原江罷越候由二而、暇乞ニ
罷出候付、左之通相讓候、

一 訂書法教之書
但屏風張替二付、しふ三濟・わらひ葛入用

一 去月廿九日渡嘉敷し妻嫡子誕生三付、
御入用ニも

一 白胡麻一重八寸
可相成与、左之通差上候事

一 廿九日、右同二付、菓子銘々差遣候事、
十一月中

一 三日、去月廿九日渡嘉敷し妻嫡子誕生三付、
左之通差遣候事、
私・俵名
一錢三拾貫文
一室・婦名
一米三升

一 十日、かなしらへとして此方江おとり人数罷出、
平良親雲上も有合三付、後之座江相招かま戸事、
彼是肝煎いたし度旨相頼、夜飯共馳走いたし、
左之通進候、

一刻たはこ三折
一極上たはこ入一ツ

一 十一日、三男知花し今日る此方奉公ニ初而罷出候付、
左之通相讓候、

一 小文筆二本
一百田紙二帖

一 十二日、来ル十九日うた婚礼ニ付、左之通くり候、
一白木綿布一反

一 十八日、明日内間親雲上娘真いぬ婚礼ニ付、左之通相讓候、

一 廿日、奥間里之子親雲上明日諸間切檢者被仰付筈候由、
内々承候付、左之通差遣候、

十二月申

一 燒酎二沸

一 散砂糖一重八寸

一 散砂糖一重八寸

一 散砂糖一重八寸

一 散砂糖一重八寸

一 散砂糖一重八寸

一 散砂糖一重八寸

一 散砂糖一重八寸

一 散砂糖一重八寸

一 廿日、宜寿次親方御系凶奉行被仰付候御拜三付、

左之通差遣候、

一 燒酎二沸

一 五日、作味噌稽古として知念殿内江野原にや差遣

候付、左之通もたせ進候、

一 散砂糖一重八寸

一 鶴之森茶一包

一 廿日、嫡子池原筑登之親雲上次男相列罷出、今度下庫理

飯花当被仰付候由三而、揚字持参差出候付、左之通

相讓候、

一 昆布一折

一 廿一日、嫡子山城里之子罷出候付、御祖母御様子

など承候処、別而困窮之由承、左之通懐中三而

罷越差上候様、申達相渡候事、

一 御歳当年八十歳之由、

一 叔母一人側江相付、うみつんき二而老母相養ひ

下人下女とても不罷居、手作なと仕手術も無之、

到而窮迫之由、

一 小文筆一本

一 百田紙一帖

但、此以後折節二者召遣度由、挨拶有之候、

一 廿二日、嫡子山城里之子罷出候付、御祖母御様子

など承候処、別而困窮之由承、左之通懐中三而

罷越差上候様、申達相渡候事、

一 御歳当年八十歳之由、

一 叔母一人側江相付、うみつんき二而老母相養ひ

下人下女とても不罷居、手作なと仕手術も無之、

一 弟一人罷居候処、幼少之時分長堂親雲上
 相素立候由、
 一 伯母一人ハ故仲井真親雲上内儀ニ而、于今息災之由、
 一 自分も登川之恩儀深く彼ノ家内ニ而手作
 文之下知方いたし、老祖母之御孝養も不仕得
 残念ニ存候由、
 一 余り憐敷候付、左之通懐中ニ而罷越、祖母江
 差上可申由ニ而相渡候事、
 一 熊上茶一包 一刻たはく五折
 一 銭貳拾貫文 内ニ折ハ叔母江進可申由、
相達候
 一 廿四日、喜久里里之子親雲上死去ニ付、左之通差遣候、
 一 銭百貫文 一米壹俵
 一 廿三日、銭拾貫文、
 一 廿五日、比嘉里之子親雲上見次、
 一 廿六日、母様ハ被下候ひと衣裳、三男知花江
 相讓候事、
 一 同日、寒とうふ拾丁、那覇志良堂里之子親雲上ハ到来、
 一 同日、若狭町村親泊筑登之親雲上ハ左之通到来、
 一 仙本一九き 一山いも四粒